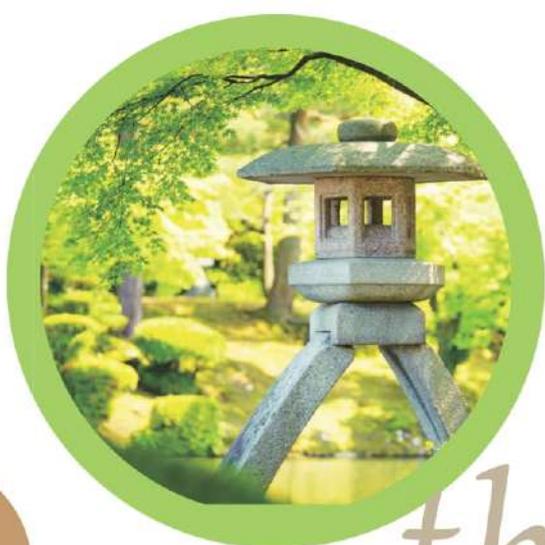




KANAZAWA

Since 1992



3

th
anniversary

KANAZAWA
GOODWILL
GUIDE
NETWORK

金沢グッドウィルガイドネットワーク

金沢グッドウィルガイドネットワーク創立 30 周年記念誌

30 年 の あ ゆ み

目 次

I. ご挨拶 創立 30 周年を迎えて	1
II. ご祝辞 30 周年を祝う	2
III. 各地 SGG からのメッセージ	5
IV. KGGN30 年のあゆみ	
1. 創立から 20 周年までのあゆみ	7
2. 2012 年度から 2021 年度まで 10 年間のあゆみ	11
V. ボランティア活動を支える委員会の活動	19
VI. ガイド報告書より「一期一会」	23
VII. ボランティア活動でのエピソード紹介	
1. カウンターでのエピソード	29
2. 城庭ガイドでのエピソード	31
3. 外客からの金沢思い出メッセージ	32
VIII. 会員からのコメント	34
IX. 創立 30 周年記念事業の概要	45
X. KGGN 組織図	46
XI. 年度別スタッフ表	47
会則	49
編集後記	53

ご挨拶 創立30周年を迎えて



金沢グッドウィルガイドネットワーク
代表 西 信之

「金沢を世界にひらく市民の会」を母体とし、金沢グッドウィルガイドネットワーク（KGGN）が会員数35名で発足したのが、1992年4月でした。それから30年の時を刻み、ここに創立30周年の節目の年を迎えることができました。これも偏に石川県、金沢市を始め、多くの関係諸団体の皆様の温かいご理解とご支援のおかげであり、ここに心から深く感謝申し上げます。また善意通訳ガイド活動を実践されてこられた先輩会員、先輩が積み上げてこられた成果を引継ぐ会員各位、そして会活動を支えて下さった歴代のスタッフ・事務局の皆様に深く敬意とお礼の意を表したいと存じます。

さて、当会30年のあゆみの中で、特にこの10年間は大変な環境変化の激しい時でした。2015年3月14日の北陸新幹線の金沢開業を機に、外国人観光客の金沢訪問が年々うなぎ登りに増え、2018年度に金沢駅観光案内所に対応した外国人総数は6万5千人を超え、これは10年前の2012年度の4倍を超えています。1日あたり単純平均で180人を超えていますから、混雑日には400人近くの外国人観光客が駅のカウンターに押しかけたこととなります。へとへとになって帰宅したことを思い出します。

しかしながら、中国で発生した新型コロナウイルスが瞬く間に世界中に猛威を振るったため、2019年度には6万人に下がり、2020年度には海外観光客の受入停止の影響で実に743人に大激減し、日本在住の外国人のみになりました。この状況は2021年度も続き、駅カウンターでの対応外国人年間総数は585人でした。1日当たり平均2名に届かず、殆ど誰も来ないカウンターで留守番役のような仕事にもかかわらず、当番に入ってくださった会員の皆様のご協力に只々頭が下がる思いです。

この状況は、同行ガイド依頼も途絶え、金沢城石川門案内所や玉泉院丸案内所でも全く同様でした。当番表も直前までは埋まらないことが多々ありましたが、直前にはほぼ全部のコマを埋めることができました。このような大きな試練の時を会員の皆様のKGGNを思う気持ちによって凌ぐことができました。どうやら今年度は、外国人観光客の訪問も少しずつ回復して来ているようです。やがて、2018年度を越える年が来ると確信しています。多くの皆様のご期待に沿うように組織をあげて頑張っていきます。

この10年間には、JNTOと善意通訳発足50年にあたり国土交通省観光庁長官から感謝状の贈呈（2014年）、金沢市文化活動賞の受賞（2015年）、都市緑化功労者の知事表彰（2017年）、同じ年に地方自治法施行70周年記念行事の中で地方自治功労者の顕彰を受けました。また、Lonely Planetという世界中で読まれている米国の海外旅行ガイドブック日本版にも案内所の中で最も長いスペースを取ってKGGNの記述がされたのも大変嬉しいことでした。覆面ライターは良く観察しているようです。これらは会員の皆様の日頃のご努力のおかげですが、大きな励みになりました。また、2020年7月から金沢中央観光案内所での情報提供・ガイド活動を始めました。ここでは駅カウンターばかりでなく金沢城・兼六園で培ってきた会員の多様な知識・ガイドのスキルが有効に発揮されています。

最後に、会の設立当初からご支援頂きました金沢市様、石川県様、金沢国際交流財団様、石川県国際交流協会様、石川県観光連盟様など関係団体の皆様に心より感謝の気持ちを表したいと思えます。

金沢グッドウィルガイドネットワークの創設 30 周年にあたり

石川県観光戦略推進部長
竹内 政則



このたび、金沢グッドウィルガイドネットワークの創設 30 周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

貴会では、30 年前に会員 35 名で発足して以来、外国からの旅行者の皆様を常におもてなしの精神で迎えられ、観光情報の提供をはじめ、同行ガイドなどに積極的に努めてこられました。

今や会員数も 100 名を超える組織として大きく発展し、新型コロナウイルスの感染拡大前には、年間 7 万人以上もの外国人の旅行者をもてなしてこられたことに対し、石川県としてもあらためて敬意と感謝の意を表する次第であります。

本県においては、これまで「2025 年の海外誘客 100 万人」を目標に掲げ、海外からの誘客推進に取り組んできたところです。皆様のご活躍も相まって、2015 年の北陸新幹線金沢開業以来、新型コロナウイルスの感染拡大前まで、本県を訪れる外国人観光客数は右肩上がりでご好調に推移し、目標達成に向け着実に前進してまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、海外からの誘客は大幅に落ち込み、皆様のご活躍の場も失われたことと存じます。

今年 6 月からは外国人観光客の受け入れが一部再開され、今後、更なるインバウンドの回復を期待しており、県としても、県内全域で、旅行ニーズの変化を踏まえた観光素材の磨き上げを行うなど、県内の受入体制のさらなる充実に努めているところです。

皆様におかれましても、引き続き研鑽を積まれ、来るべき訪日旅行の本格的な再開時には、再び質の高いガイドや心のこもった温かいおもてなしをご提供いただきますようお願い申し上げます。

創設 30 周年という意義深い年を契機として、貴会の更なるご発展並びに会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念しお祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞

金沢市長
村山 卓



本日ここに、金沢グッドウィルガイドネットワーク創立 30 周年記念式典が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

平成 4 年（1992 年）に、外国人観光客に加賀百万石の文化に触れながら金沢滞在を楽しんで頂くことを目指して会員 35 名で発足された貴会も、現在では約 110 名の会員が在籍し、金沢駅観光案内所や金沢中央観光案内所での観光案内から市内全般にわたる同行ガイドまで、多岐にわたって活動しておられます。

外国語での観光案内には日々のご研鑽が必要不可欠と存じますが、会員の皆様方のご努力に深く敬意を表しますとともに、本市の観光振興にご協力を頂いておりますことに心より感謝申し上げます。

2020 年 1 月より世界に広がった新型コロナウイルス感染症の影響により、日本全体が大きな影響を受け、観光の面においては、特に外国人観光客が大幅に減少しました。しかし、国の訪日観光の再開など、明るい兆しも見られており、本市では、外国人観光客をはじめとした観光需要の回復の取組みを進めていくとともに、2024 年春の北陸新幹線敦賀延伸に向けて、受入体制を充実させるべく積極的に取り組んでいきたいと考えております。会員の皆様方には、今後とも金沢の観光振興と発展に一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、本式典開催にあたりご尽力いただきました皆様方に感謝を申し上げますとともに、式典のご盛会と会員の皆様方の更なるご発展を心から祈念し、お祝いの言葉といたします。

祝 辞



日本政府観光局(JNTO)
地域連携部長 佐々木 隆博

KANAZAWA GOODWILL GUIDE NETWORK が今年創立 30 周年を迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

金沢市は、伝統文化を守り住民に優しい街づくりを行うと共に、広域連携・高付加価値化など戦略的なプロモーションを進め、欧米豪の誘客に成功、日本のインバウンドの先進的な取り組みを実施してきました。それを支え、金沢への来訪者のリピーター、満足度のアップにつなげてきたのは、皆様の活動の賜物です。

本年 6 月、水際対策の緩和で観光客に受入を開始、インバウンド復活に向け動き出しています。コロナ禍を経て、環境、文化、経済を守り・育むサステナブルツーリズムが注目され、地域の素晴らしさを伝える、皆様の活動への期待も高まっています。共に、金沢の素晴らしさを世界の人々に伝えて参りましょう。

最後に、会員の皆様のますますのご健勝とご多幸を祈念申し上げまして、記念誌発刊のお祝いの言葉とさせていただきます。



Ⅲ. 各地 SGG からのメッセージ

神奈川 SGG クラブ 会長 窪田 眞

金沢グッドウィルガイドネットワークの皆様、設立 30 周年記念、誠におめでとうございます。活動を 30 年継続するのは、多大なご苦勞がおありになったことと思います。それを乗り越えていらしたのは、歴史ある金沢の多大な魅力と、会員の皆様の海外の方に楽しんでいただきたいという熱意であったろうと思っております。昨今は、コロナで活動が難しくなっておりますが、皆様の益々のご健勝と工夫しながらのご活躍を祈念しております。

NPO 法人アルプス善意通訳協会 理事長 中田 和子

金沢グッドウィルガイドネットワークの皆さま、記念すべき創立 30 周年を迎えられたこと、心よりお祝い申し上げます。百万石のお城を有する地で幅広いボランティア活動をしておられる KGGN の皆さまのご活躍は常に私共の尊敬的であり、模範とさせていただいております。奇しくも同年に 30 周年を迎えたアルプス善意通訳協会ですが、これまで同様、互いに友好の絆を深めながら国際交流に貢献できますと幸いです。

大阪 SGG クラブ 会長 舟引 康之

創立 30 周年を迎えられたことを、心よりお慶び申し上げます。本当におめでとうございます。

かくも長い間、国際交流に資するボランティア活動を続けてこられたことに、敬意を表しますとともに、これからも日本の魅力や伝統を、訪日外国人、在日外国人の皆さんに向けて、発信し続けられることを願ってやみません。

コロナ禍で SGG 団体の活動も厳しい状況に置かれていますが、私達がボランティアの集まりであるがゆえに、2 年を超える感染症蔓延に耐えることが出来たのだと思っております。私共も一緒に、希望を持って活動を続けて行きたいと考えております。引き続きよろしくご指導ご鞭撻をお願い致しますとともに、金沢グッドウィルガイドネットワークの益々のご発展を祈念致しております。

奈良 SGG クラブ 会長 大西 比佐代

金沢グッドウィルガイドネットワークの皆様、創立 30 周年おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。これまで、金沢をはじめ、広く日本の歴史や文化を案内され、内外に多くのファンをつくってこられたことと確信しております。奈良 SGG クラブとは、昔から親しくして頂いていることにもお礼申し上げます。インバウンド再開との声も、やっと聞こえてくるようになりました。これ

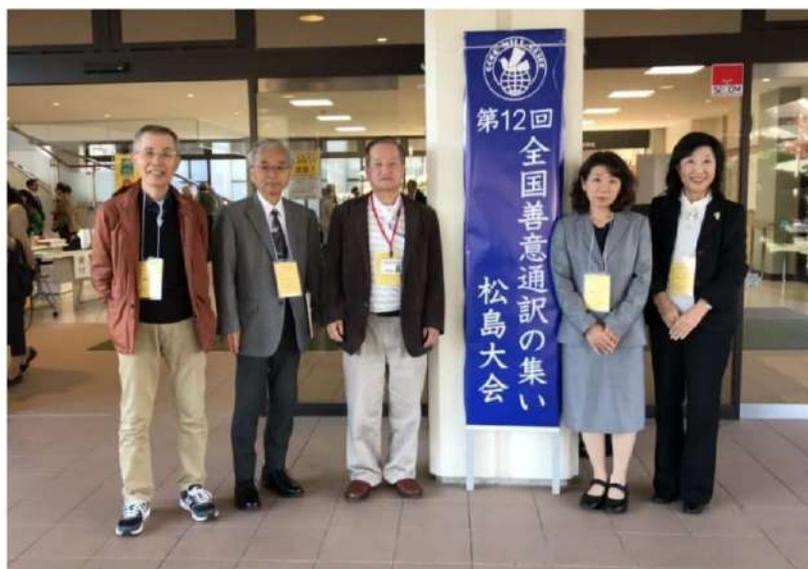
からも、皆様ますます幅広く多方面でご活躍なさいますように！



全国観光ボランティアガイド
奈良記紀サミット（2014年）



第 11 回全国善意通訳の集い
東京大会（2016年）



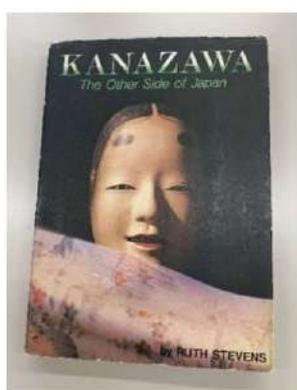
第 12 回全国善意通訳の集い
松島大会（2018年）

IV. KGGN30年のあゆみ（創立から20周年まで）

KGGNの原点「金沢を世界へひらく市民の会」という地球的視野の会が誕生

日本の伝統文化を今なお色濃く残す加賀百万石の城下町金沢。1977年、この金沢に「世界へひらく」という地球的視野の市民の会が誕生し、新しい金沢の創造には、過去の伝統や遺産にしがみついているだけでなく、世界の広がりの中で金沢を見つめ直すことが大切だということで、東京を介することなく直接世界と交流し、異質文化との触れ合いを求めていこうという主旨で設立されました。

アメリカ人ルース・スティーブンスさんの著した金沢の英文ガイドブック『金沢—もう一面の日本』



スティーブンスさんが金沢の英文ガイドブックを作るために協力したメンバーが、金沢の国際化という同じ思いで結成したのがこの会。外国人が書いたこの種の本としては、東京、京都、鎌倉に次いで4番目でちょっとしたベストセラーとなりました。

また、和文と英文の対訳で構成した新聞「カナザワ・コミュニケ」では、金沢市民はもとより金沢を訪れた外国人へのインタビューや、海外からの寄稿など、内外の人たちの眼を通したユニークな日本文化論、金沢の将来像などが論じられ、「金沢を世界へひらく市民の会」は固定的な会員制度はとらず、「コミュニケ」の読者がすなわち会員であるという考えのオープンな市民の組織でした。地方都市における国際化活動の一つの方向として、「市民の会」の活動は、伝統文化の都市金沢が自らを見つめ直す機運を生み、投げられた一石は各地に波紋を広げました。

ガイドメンバーが活動開始

金沢国際交流財団（略称：KIEF）にボランティア登録すると「金沢を世界へひらく市民の会」を紹介され、外国の方がいらしたらご案内をしましょうということで「金沢を世界へひらく市民の会」のメンバーで「おもてなし講座」が開かれました。その受講者の中から数名が1987年にガイドメンバーとして香林坊109のインフォメーションカウンターで案内を開始しました。

KGGN誕生

1992年にKGGN設立、KIEFの委託を受けて石川県金沢観光情報センター（駅観光案内所）で外国人観光客に観光情報の提供を行うと共に独自に同行通訳ガイドを始めました。団体だけではなく個人客のガイドも始めることになりKGGNのパンフを作成してホテルや役場、ロータリークラブやライオンズクラブ、会社関係などに配ってガイド依頼を募りました。ほとんどの会員が主婦、当番表を埋めるのは大変で毎晩会員に電話で都合を聞いて埋めていました。月初に発行される会報には駅カウンター当番表を掲載、それまでに埋めるのは大変でした、その後は駅カウンターに次月の当番表を置き手書きで埋め、カウンターに行けない場合は電話で当番に書き込みを依頼、月例会には次月の当番が駅カウンターから当番表を持っていき会員に回覧して埋めてもらいました。駅観光情報センターへの外客はまばらで半日座っていてもゼロの日もありました。

2000年までの活動

1995年頃はアメリカやオーストラリアからのバックパッカーの若者が多く、キャンプ場の場所を訊ねられました。また日本文化への質問も多く、日本に対して強い憧れと思慕を持たれていました。インターネットが普及しておらず情報が限定的だった時代。ガイドの下見や準備が大変でしたが先輩から「ガイドは道案内で充分よ。一緒に街を歩いて楽しめばいいのよ」と言われ、地元の人々とのふれあいも求めて、訪問先の受付やお土産屋の店員さんと気軽に話せるように努めました。1997年にはガイドのIDカードを作成し各観光施設へのガイドの入場料無料化にも奔走しました。

インターネット利用開始

2000年には入会後のカウンター研修が始まりました。多岐にわたる業務内容と責任の大きさ、案内の正確さと迅速さ、市内県内はもちろん隣県の観光情報にも精通している先輩からの研修、手書きの地図、台風の日も大雪の日も発足から一度たりとも空けたことのないカウンター当番。2003年には金沢市経済部観光課からの委託に変わり、会にパソコンを導入してHP作成。情報はインターネットで検索でき、また様々な連絡をメールで送受信することができるようになった窓口業務に加えて、観光ボランティアガイド、金沢コンベンションビューローや大学からの依頼で各種国際学会の受付や市内案内情報の提供、学会前後の観光ガイドなど多岐にわたる活動へと発展していきました。

他SGGとの連携

会報はコピーを会員や外部団体に郵送していましたがメール送信も開始（全国初）。順次郵送会員は減っていきました。2004年の京都SGGクラブでの研修では「無償で（手弁当で）」「継続して」いることを知り、行政の支援を得て活動できるという全国のSGGの中でも恵まれた環境にあることを実感。愛知善意通訳ガイドネットワークから講師を招いたり、NPO法人アルプス善意通訳協会からのメンバーに菱櫓を案内したりと交流が続きました。神奈川SGGクラブで案内を受けたお客様にKGGNを紹介していただき、金沢でのガイドを引き受けたこともありました。「全国善意通訳の集い」で知り合った方々が金沢にいらした時には駅カウンターに立ち寄ってくださり、またKGGNのメンバーも高知や京都などを訪れた時には現地案内所のSGGメンバーと交流するということが始まりました。

同行ガイドと城庭ガイドの委託

2009年には資料・帳票類を会員用HPに掲載。それまで会費から交通費を支給していた同行ガイド奉仕に金沢市からの委託を受けることになりました。2010年には県からの委託で「城と庭の外国語ボランティアガイド」開始。設立初年度からの年度活動報告書のPDF化。2011年の東日本大震災まで繁忙期にはサンダーバードが到着すると外客がカウンターで列をなして順番を待つことが多くなりました。



人口知能学会全国大会受付での市内案内情報の提供

KGGN 年表（創立から20周年まで）

年度	月	主 な で き ご と
1992 年 平成 4 年	4	・“金沢を世界へひらく市民の会”のボランティア通訳ガイド部門から独立し、“金沢グッドウィルガイドネットワーク”（略称：KGGN）が会員 35 名で発足。KGGN 会則を制定。
	4	・金沢国際交流財団（略称：KIEF）の委託を受けて石川県金沢観光情報センター（駅観光案内所）で外国人観光客に観光情報の提供を行うと共に独自に同行通訳ガイドを行う。
	9	・“KGGN ニュース”（現在の会報の原型）創刊号を発刊。
1996 年 平成 8 年	10	・第 1 回“ほっと石川観光ホスピタリティ賞”を受賞。
	10	・第 5 回全国善意通訳の集い松江大会（2 名参加）。
1997 年 平成 9 年	7	・「栞」の初版発行、会員の ID カードを作成。
	3	・JNTO から“優良善意通訳団体”表彰を受賞。
1998 年 平成 10 年	11	・第 6 回善意通訳の集い奈良大会（2 名参加）。
	11	・大阪 SGG クラブ会長渡邊孟氏の講演会開催。
2000 年 平成 12 年	11	・第 7 回全国善意通訳の集い宇都宮大会（3 名参加）。
2001 年 平成 13 年	8	・本会事務所として観光情報センター事務所を共用開始するとともに KGGN 専用電話機を設置。
	2	・創立 10 周年記念パーティー開催（ホテルホリディイン）。
2002 年 平成 14 年	4	・ガイド委員会を設置。
	10	・愛知善意通訳ガイドネットワーク会長大角氏の講演会・懇親会を開催。
2003 年 平成 15 年	4	・委託元が金沢国際交流財団から金沢市へ移行。
	6	・パソコン導入と E メール開始、後に会報のメール配信を開始。
	6	・京都 SGG クラブ見学並びに打合せ会実施（7 名参加）。
	12	・KGGN ホームページを開設。
2004 年 平成 16 年	11	・第 8 回全国善意通訳の集い横浜大会（4 名参加）。
2005 年 平成 17 年	12	・第 5 回“石川県国際交流協力功労者賞”を受賞。
	2	・ホームページをリニューアル。
2006 年 平成 18 年	11	・第 9 回全国善意通訳の集い神戸大会（6 名参加）。
	2	・創立 15 周年記念パーティー開催（金沢白鳥路ホテル）。
2007 年 平成 19 年	5	・グループメール（GM）を導入。
	9	・パソコンを新規購入。
	11	・全国観光ボランティアガイド金沢大会（4 名参加）。
	2	・兼六園が「ミシュラン」ガイドブックで三ツ星に格付け。

	3	・カウンター外客数が初めて年間1万人突破。
2008年 平成20年	4	・カウンター当番が常時1人制から随時1～2人体制に移行。
	5	・英語以外の外国語専門会員が初めて入会。
	7	・会員の口座をゆうちょ銀行に切替えて交通費の振込業務をWeb化。
	11	・IDカード・ネームカードを新様式（現行）に改訂（ID番号採用）。
2009年 平成21年	4	・外客の同行ガイド奉仕活動に金沢市の委託を受ける。
	9	・ホームページを全面リニューアルし、会員用ページを作成。
	10	・第10回全国善意通訳の集い福岡大会（1名参加）。
	1	・県主催「第1回城と庭の外国語ガイド」養成講座に協力（入会者9名）。
	1	（以後2011年までに計3回実施）。
	3	・会活動に必要な資料・帳票類を会員用ホームページに掲載。
2010年 平成22年	3	・カウンター外客数が初めて年間1.5万人突破。
	4	・城と庭委員会を設置し、併せて事務局（会計含む）を設置。
	5	・県の委託を受けて、“城と庭”（金沢城公園と兼六園）のガイド活動（石川門常駐）を開始。
	2	・会員数が初めて100名を突破。
	3	・第2回城と庭の外国語ガイド養成講座（入会者数 13名）。
	3	・東日本大震災が発生し、外客が激減、ガイド予約もキャンセルとなる。
	3	・カウンター外客数が年間で1.75万人となる。
2011年 平成23年	4	・城と庭ガイドの当番が1～2人体制となる。
	7	・iPadを購入して石川門案内所に配置。
	7	・KGGN 創立20周年記念事業実行委員会を設置。
	3	・第3回城と庭の外国語ガイド養成講座の実施（入会者数 10名）。
	3	・東日本大震災の影響でカウンター外客数が8,400人と激減。



創立15周年記念パーティー（2006）

IV. KGGN30年のあゆみ（2012年度から2021年度まで）

1. KGGN年表

年度	月	KGGNのできごと	社会の動き
2012年	4	創立20周年を迎え、4月21、22日に記念事業（講演会・記念大会・記念誌発行・ガイド研修会）を挙げる。	・金沢駅観光案内所がJNTOにより外国人案内所カテゴリー2に指定
2013年	4	会則と葉の2本柱であった会の運営に、新たに会則を補完する「運営規定」を制定。手順・マニュアル等を「資料帳票」とし、今後は会則・運営規定・資料帳票の3本柱での運営を開始。	・金沢港に大型クルーズ船12隻が来港し、クルーズ元年に ・北陸新幹線開業に向け官民の動きが活発化
2014年	4	ホームページのリニューアル委員会を立ち上げ。ホームページを刷新し、中国語ページを新設。	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢城公園の橋爪門二の門の復元工事、玉泉院丸庭園の再現工事、玉泉庵（休憩所）の完成（3月）  <p>玉泉院丸庭園と休憩所</p>
	8	新幹線駅舎工事に伴い、8月より3回にわたり観光情報センターの仮設ブースを移動しながら活動。	
	9	同行ガイドに3時間のモデルコースを設定。ガイド希望者を誘導すると共に、ガイド申込専用メールアドレスと自動返信を採用。 会員専用ホームページを新設。会報や各種マニュアル・資料などの閲覧が可能に。	
	12	「第4回城と庭の外国語ガイド養成講座」を開催（入会者18名） 国土交通省観光庁長官より、JNTOと善意通訳運動の50周年にあたり当会に感謝状が授与。	
	1	新幹線金沢開業を控え、石川県主催「おもてなし宣言石川大会」に会員18名が参加。	
	3	玉泉庵休憩所に英語会員1名の常駐を開始。	
2015年	4	金沢駅観光案内所が新装オープン。9～19時・年中無休・5人体制の新当番体制を開始。 金沢市より「金沢市文化活動賞」の授与。	<ul style="list-style-type: none"> ・北陸新幹線金沢開業（3月14日）
	3	駅案内所で案内した外客数が過去最高の5万人を突破。	
2016年	4	カウンターや城庭ガイドの当番申込がWebでの直接エントリー方式となり利便性向上。	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢市特例通訳案内士制度スタート ・金沢21世紀美術館の入場者数2000万人達成（1000万人は2011
	11	新スタッフ選任制度（スタッフ推薦委員会によるスタッフ会3役と各委員長の推薦）がスタート。	

			年 8 月)
2017 年	4	KGGN 創立 25 周年を祝し、総会後の懇親会を金沢東急ホテルにて盛大に挙げる。 能楽美術館でのガイド奉仕スタート。	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢城公園・鶴の丸休憩館完成 ・全国通訳案内士法改正され、資格の有無にかかわらず有償でのガイドが可能に
		世界的口コミサイト「トリップアドバイザー」より 2017 年エクセレンス認証。	
	11	石川県より平成 29 年度都市緑化功労者表彰。 地方自治法 70 周年記念行事にて総務省より地方自治功労者の顕彰。	
2018 年	4	入会希望者向けの「トレーナー制度」と web での「同行ガイド申込システム」を導入。	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年豪雪
	9	「第 5 回城と庭の外国語ガイド養成講座」開催 (入会者 14 名)	
	1	冬の観能のタベ・タブレットによる外国人への案内支援、体験会の通訳活動開始。	
	3	1 年間に金沢駅案内所で案内した外客数 6.5 万人。	
2019 年	4	会員への意見聴取や学習会等の参加申込にグループアンケートを採用。	<ul style="list-style-type: none"> ・ラグビーワールドカップ日本大会により多くの外国人観光客が来沢 ・新型コロナウイルス感染症による渡航制限 (3 月～)
	9	「第 6 回城と庭の外国語ガイド養成講座」開催 (入会者 18 名)	
2020 年	4	会員専用ホームページがリニューアル。 新型コロナウイルス感染症拡大により外国人の入国が原則停止。外国人観光客が激減し、城庭ガイド当番が中止、同行ガイドの申し込みが途絶える。	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢港クルーズターミナルが完成 (6 月) ・鼠多門・鼠多門橋の復元により加賀百万石回遊ルートが完成 (7 月) ・金沢中央観光案内所オープン (7 月)
	7	金沢中央観光案内所での案内奉仕を開始。	
2021 年		新型コロナウイルス感染症の第 4 波、第 5 波による金沢城・兼六園の休園。それに伴う城庭ガイド当番の中止。	<ul style="list-style-type: none"> ・無観客での東京オリンピック開催 (7 月)



2. トピックで振り返る KGGN のあゆみ

創立 20 周年記念行事 (2012 年)

安立利光

創立 20 年の節目の時に会員が会の歩みに思いを馳せ、今後の活動を誓い合う場になることを願い、前年の 2011 年 7 月に当時のスタッフと有志会員で 20 周年記念事業の実行委員会を立ち上げ、会員活動に資する 3 つの記念事業 (①講演会・ガイド研修 ②記念誌の発行 ③式典・パーティ) を決定し、小委員会を組織して準備に着手しました。

今でも思い出すのは先輩会員から提案があったガイド育成で著名な GICSS 研究会ランデル洋子氏を東京の事務所へ訪ねて講演会とガイド研修会の講師をお願いしたことです。

20 周年記念事業の当日 (4 月 21 日) の講演会・記念式典パーティには会員 65 名が出席し、ランデル洋子氏の「魅力的なボランティアガイドになるには」の講演に魅了され、式典パーティでは来賓 9 名をお迎えして厳粛な中にも和気あいあいと美味しい料理に舌鼓を打ち楽しい時間過ごし、会員の絆を実感して「これからもっと頑張ろう!」と盛り上がったことが昨日のように思い起こされます。



大型クルーズ船が続々と寄港 (2013 年～)

高塚和江

「クルーズ船の旅」と言えば、荷物を持たずに世界各地を移動し観光出来るのが魅力のひとつですね。金沢駅が、クルーズ船シャトルバスの発着場所という事もあり、KGGN のカウンターは案内業務がさらに忙しくなりました。

ある日の夕方、インドネシアの青年がカウンターを訪れ、「クルーズ船へ戻るシャトルバス乗り場がわからない」と焦った様子、バスのタイムテーブルを調べると、最後のバス発車時間が迫っていたので、私も一緒に西口まで行き無事にバスに乗せることができ、ほっとしたのを思い出します。バス乗り場へ一緒に行く途中、彼は、クルーズ船のコックだと言っていました。ガイドでは、船旅で親しくなったという二組のカップルをご案内しました。船内で既に金沢の事を勉強されており、たくさんの質問を受け

ました。またクルーズ船のお客様を迎える日が来る事を願っています。

城と庭の外国語ボランティア養成講座（2014、2018、2019年）

深田厚子

増え続ける外国人観光客と橋爪門、玉泉院丸庭園、鼠多門の復元に合わせ、2014、2018、2019年に城と庭の外国語ボランティア養成講座が開講されました。私はこのうち2018年と19年にスタッフとして運営にかかわりました。広報いしかわの原稿、募集要項の作成、タイムスケジュールと会場の確保、KGGN会員への講師依頼、受講生のID手配、グループ割、受講のしおり、カリキュラムの作成、入会説明会資料、テキストの作成、修了証手配等裏方の仕事は大忙しです。それでも毎回40人からの方が参加していただき、外国語に堪能でボランティア志望の方がこんなにもたくさんいることは大きな驚きでした。入会に至らなかった受講生からも楽しかった、兼六園金沢城がこんなに奥深い世界だと知らなかった、もっと勉強したいとの嬉しい声が寄せられていました。

ITを取り入れてボランティア活動をサポート

深田厚子

100名以上の会員数を持つKGGNにとって当番のシフト管理やガイド申込み等の事務作業をIT化することは、運営の透明性を高め、月当番の負担を減らし、ガイド活動にエネルギーを集中できるという意味で最も推進したいことです。

- ・ 会員専用サイトを新設して会則、運営規定、会報や各種マニュアル・資料などがより見やすくなりました。
- ・ カウンターや城庭ガイドの当番申込がWeb直接エントリー方式となりました。
- ・ KGGNサイト上での「外客向け市内同行ガイド申込システム」が導入されました。
- ・ 会員の意見聴取や学習会等の参加申込にグーグルアンケート方式を採用しました。
- ・ 時節柄学習会や小規模の会合ではZOOM会議等も使われています。

変わりゆく金沢駅・北陸新幹線金沢開業を翌年に控えて（2014年）

木村潤子

工事が進む中、KGGNは駅コンコースに仮の案内所を開設していました。お祭りの屋台のようなブースに、所狭しと置かれた厳選されたパンフレット。仮設なので外国人専用の線引きは曖昧となり、多くの日本人の方に声をかけられ、イレギュラーな質問に緊張したものです。市場のように威勢よく飛び交う質問。駅構内に響くアナウンスや行き交う人々の賑わい、そして工事の音。もうすぐそこまで新しい金沢が来ている、そんな活気に胸が高ぶりました。夏は暑く当番に入るのをためらうほど、冬は厳しい寒さの中ダウンコートを着込んでのご案内。新しい案内所を今か今かと切望しながら、それでもいつもと違った雰囲気のご案内が楽しかったのを覚えています。



金沢駅鼓門

北陸新幹線金沢開業（2015年3月）

竹村律子

2014年頃からマスコミは金沢を紹介する記事と番組一色となりました。

込み合う前にと新幹線を待たずして金沢駅に到着される観光客がぐんと増えたと思います。2015年には、新幹線が到着するたびに改札から多くのお客様が情報を求めてコンコースを渡って来られました。その頃にはパンフレットも充実し、カウンターも常に二人立つという体制が確立されましたが、情報を求める長い列に顔を上げる暇もなく観光ルートやバスの乗り方についての説明は、後ろのお客様と一緒に聞いていただいたこともありました。

金沢が白川郷への玄関口、通過点としての位置づけから、観光都市金沢に大きく変わった年になったと実感しました。

金沢城公園復元事業・玉泉庵休憩所に常駐開始（2015年3月）

砂山美和

2015年3月。新幹線の開業を控え街が活気を帯び始めた中、私達 KGGN は玉泉庵休憩所での活動を開始しました。

金沢城公園から続く美しい庭園と石垣。この素晴らしさをどんな言葉で伝えよう……真新しい休憩所で武者震いをしながらガイドに立ったのを昨日のこのように思い出します。

その後、東京からのアクセスが格段に良くなった金沢へ、国内外からたくさんの観光客が訪れるようになり、私達の活動機会もそれに伴い増えて来ました。

一期一会。一人一人のお客様に真心を込めて。歴史と自然に恵まれたこの地をお客様に楽しんでいただけるよう、40年、50年と私達の活動を繋げていけるよう励みたいと思います。

能楽美術館（2017年～）と観能の夕べ（2018年～）

松田隆一

2016年度に能楽美術館から依頼があり、館長が催す外国人向けの能楽楽器体験の補助で通訳を行うことになりました。2017年度より月2回、会員が募集に応じて行いました。美術館3階での楽器体験の補助のみならず、1階、2階での観光客への能楽の説明等も行いました。美術館館長からの能楽に関する知識や金沢の能楽の歴史等についても、担当の会員は学ぶことができました。

石川県立能楽堂で恒例に催されている“観能の夕べ”に、2018年度冬（5公演）、2019年度夏（9公演）と2019年度冬（4公演）に、県からの依頼で、外国人案内を行うこととなりました。外国人にとっては日本の他の都市では体験することの不可能な公演企画で、予想以上に多くの外国人客が観能を楽しみました。



能楽美術館 ©金沢市



KGGN25周年を記念して（2017年）

奉仕活動の励みとなる多方面からの表彰（2017年など）

柳生裕子

- ・ 2014年度観光庁長官より JNTO と善意通訳運動 50周年記念で感謝状が授与されました。
- ・ 2017年度都市緑化及び都市公園等整備・保全・美化運動における都市緑化功労者の知事表彰を受けました。都市緑化に貢献している地域（金沢城、兼六園）を一般市民や観光客に紹介している功績が認められたため。
- ・ トリップアドバイザーから2017年度にエクセレンス認証されました。
- ・ 2017年度地方自治法70周年記念行事で地方自治功労者の顕彰を総務大臣から受けました。永年の観光情報センター、石川門案内所でのボランティア活動などの貢献が評価され、表彰状と記念の盾は石川県庁で知事から授与されました。



上段左より、都市緑化功労者の知事表彰、金沢市活動文化賞贈呈式、中央、トリップアドバイザーエクセレンス認証、下段左より、日本政府観光局（JNTO）創立50周年記念観光庁長官より感謝状、地方自治功労者顕彰の盾と伝達式

ラグビーワールドカップ東京大会（2019年）

山口隆

ラグビーワールドカップはコロナ禍直前の開催で、今から思えば観客が自由に観覧できた世界的にも最後の国際スポーツ大会と言えるのではないのでしょうか。私たち KGGN も翌年に控える（はずだった）東京五輪のプレイベントとして、各案内所や同行ガイドでたくさんの外客をおもてなしました。当時多くの外客で盛り上がっていた金沢でしたが、その中でもひととき大きな体格、分厚い胸板、そして腕には自国のタトゥー。彼らが集団で駅構内を闊歩する姿は非常に目立っていたと記憶しています。カウンターでの会話はもっぱら自国チームの自慢と日本チームの予想外？の活躍に対する賛辞でした。次の日本開催は未定ですが、今度はぜひチケットを買って観戦したいと思います。

金沢中央観光案内所オープン（2020年）

西信之

尾山神社の入り口の向かい側、旧新生銀行金沢支店があった金沢ニューグランドホテル1階に、「金沢中央観光案内所」がプレオープンされ KGGN が実際に活動を開始したのは2020年7月10日からで、18日のフルオープンの9日前となります。

ここは駅の案内所とは全く異なる配置で、何よりも大きな違いはカウンター付近にはパンフレットや地図が配置されず、出入口に近い場所に置かれています。従って来客はカウンターに直接来る時は、場所の質問やチケットを購入したいといった場合で、これらは、入り口に近いコンシェルジュの皆さんが対応されます。しかし、質問が難しい時や専門的なもの場合は、KGGN のメンバーが助け舟を出すこともあります。KGGN は、パンフレットの配架台の付近の客が何かを探しているような時に、タイミングよく質問を引き出し、パンフレットの正確な配架場所を教えたり、交通関係、特に目的地への時刻表のパンフレットをお渡ししたりというような案内の仕方をしています。

新型コロナウイルス感染症流行下での活動、KGGN のこれから（2020年～）

川上賢治

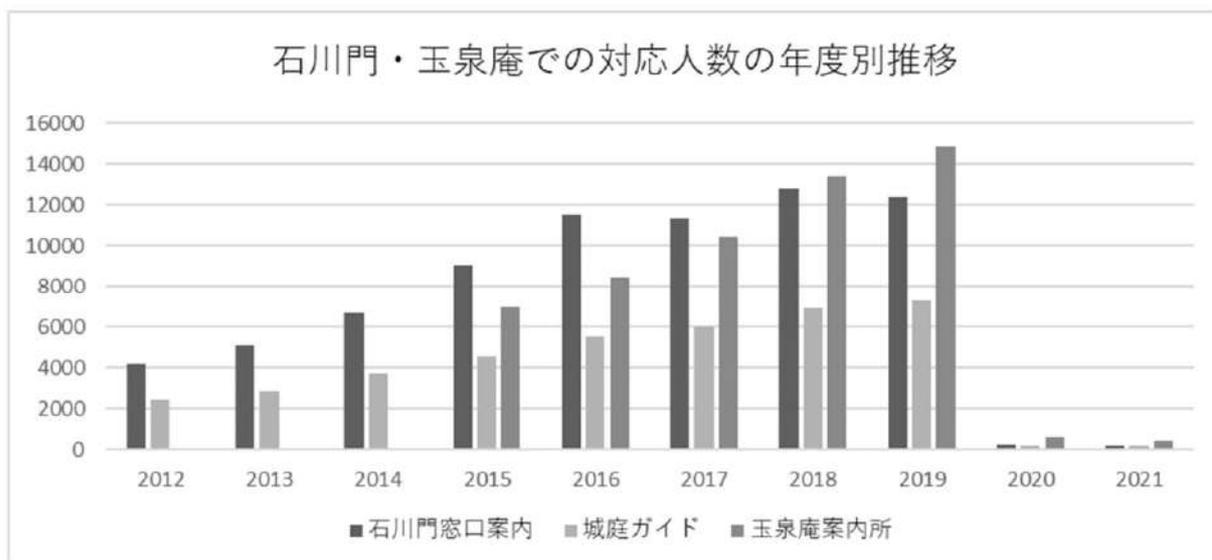
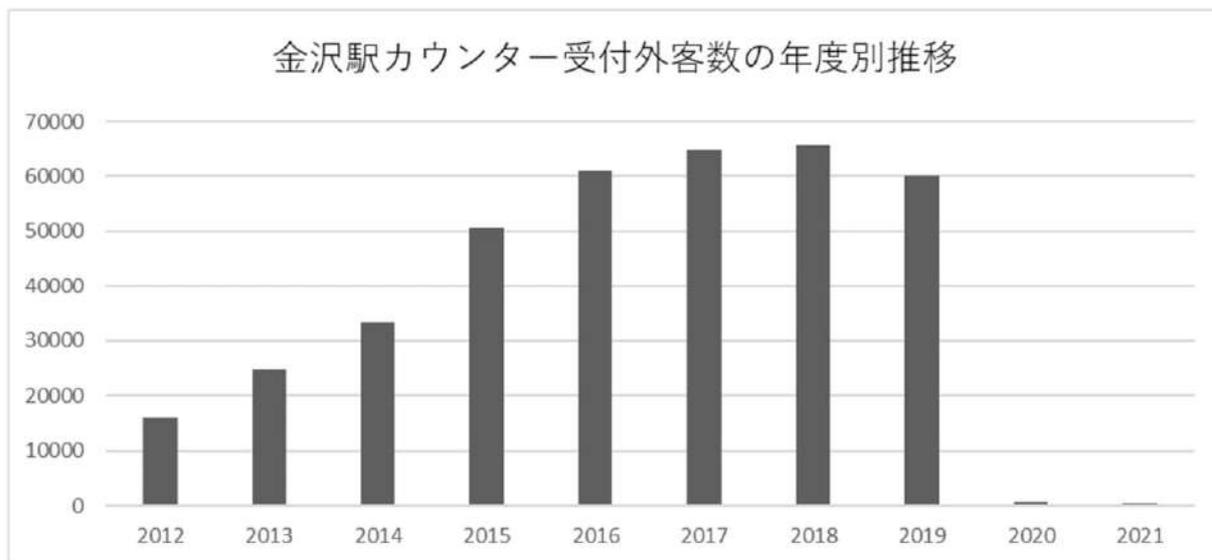
新型コロナパンデミックが2020年3月 WHO から発令され、外客は激減しました。緊急事態宣言により、石川門・玉泉庵窓口は4月10日から7月17日まで閉じられ、再開後の窓口用マスク、消毒アルコールの入手に大変苦労しました。

翌春に通常に戻るのではと、期待しましたが、2021年1月には第2波に襲われ、その後デルタ株、2022年の1月はオミクロン株第6波が発生し、先は不透明です。

ほとんど外客が無い中、お役に立ち、やりがいの場を守る活動を協力して続けています。

パンデミック後は、感染症に敏感になり、混雑する都市圏を避け、地方独自の文化の知識を深め、体験を求める外客が増えるでしょう。2024年春に、二の丸「表向き」の玄関、式台周辺の復元工事が始まります。金沢の顔として多くの外客の関心を集め、さらに、同年末には北陸新幹線が敦賀まで延伸されることから、金沢にコロナ以前の賑わいが戻ることを大変楽しみにしています。

3. グラフで見る KGGN のあゆみ



V. ボランティア活動を支える委員会の活動

KGGNには「カウンター」、「城庭」、「ガイド」、「学習」、「広報」の5つの委員会があります。これらの委員会活動は、ボランティア活動を支えるための「もうひとつのボランティア」。休会会員を除くすべての会員がいずれかの委員会に所属し、月毎に当番を担当するなどしてKGGNの活動に貢献しています。

責任を伴う奉仕を支えるカウンター委員会

中山珠江

一口にボランティアと言ってもその位置づけやスタンスは団体、グループにより様々です。我々KGGNでの「カウンター業務活動」は一口で言うなら「ボランティアでありボランティアではない」というのが相応しいと思います。なぜなら担当者の責任を伴う情報提供及び案内の場であるからです。

観光情報センター併設の我々カウンターには外国人案内と記して有りますが日本人も訪れ、案内内容はプロのそれと変わりなく「観光、遺失物、医療」など多岐にわたり様々です。

対応をする上で忘れてはならない姿勢は「自己の知識を過信しない」「速やかに調べ提供する」「不明瞭な箇所は素早く他に意見を求める」そして「心」です。

情報を提供すればそこでサービス終了ではなくその後の動向にも幾分かの配慮が必要です。「バス乗り場はこちら」と示しても真逆に歩いて行く老齢ゲストに慌てて追いかけることも。また「鼻血がとまらない」と血に染まったティッシュがいきなり目の前に、など想像の範疇を超える案件のことも多々あります。しかし全てに於いて「依頼内容を的確に捉え、臨機応変に対応すること」が必要です。

これらの経験が自身を鍛える場となり更なる知識の必要性を感じ「研鑽を積みねば！」という気持ちに繋がっているのは言うまでもありません。

カウンター委員会では、毎日カウンターに立つ当番を募集したり、カウンターで配布する地図やパンフレットなどを管理したり、案内に必要な情報を収集・共有したり、といった形で金沢駅や金沢中央案内所でのボランティア活動をサポートしています。



金沢駅カウンター（左）と中央観光案内所（右）

金沢城・兼六園で活躍する城庭委員会

野崎松雄

城庭委員会は KGGN に 5 つある委員会の 1 つです。

当委員会の活動は 2010 年 5 月に開始された「金沢城と兼六園」の窓口案内と同行案内及び 2015 年 3 月にスタートした「金沢城公園玉泉院丸庭園の玉泉庵休憩所」での常駐案内のふたつです。

これらの活動は石川門案内所と玉泉院丸休憩所にて、それぞれの当番者が午前 9 時 30 分から午後 3 時 30 分まで（午前の部と午後の部の 2 交代制）担当します。

この活動は石川県からの委託事業になりますので活動の予定や案内実績を県に報告します。

当委員会では当番制にて月毎に案内所（2 か所）の当番希望者の申し込みや変更を受け付けて毎月の当番表を作成します。これは城庭委員会の案内活動を滞りなく行うための重要な作業になります。また、案内した人の国籍、地域や人数などを毎日記録します。

石川門案内所

この案内所では金沢城、兼六園の案内を希望する方が窓口で直接訪れますので会話はスムーズに始められます。

私たちは城庭のテキストなどで勉強したことを主にお話ししますが、兼六園の案内では春は「桜」秋は「紅葉」など四季折々の庭園の美しさを愛でながらの会話となります。

毎回、案内する人、される人が異なりますので、茶の湯の「一期一会」に通じて「一生に一度」の出会いを大切に、時間を共有できるのがここでの案内の魅力です。



石川門案内所の前で

玉泉庵休憩所

この休憩所では私たちが椅子とテーブルで待機するかたちになります。

休憩所に接したテラスから玉泉院丸庭園が一望できますので、色紙短冊積み石垣など様々な種類の石垣を借景にした玉泉丸庭園の特徴などをご案内します。

また、「長町武家屋敷跡」「近江町市場」など、近くの観光スポットへの道案内や時には「金沢の豊かな食、伝統工芸」などに話題が及ぶこともあります。

この休憩所では来訪者との距離が近いのでお互いに打ち解けた会話が楽しめます。



玉泉庵休憩所の案内テーブル

同行ガイドの受付窓口、ガイド委員会

笹田泰嘉

KGGN では、外客からの依頼を受けて、金沢市内の同行ガイドを行っています。KGGN 会員が、外客と共に市内の主な観光地を巡り、その歴史や特色を説明しています。

同行ガイドを希望する外客は、事前にホームページから申し込みを行います。ガイド委員会は、その受付窓口になります。

毎月、ガイド委員会の1名が月当番となり、ガイド依頼の受付を行います。依頼した外客に依頼を受け付けたことを伝え、会員に依頼の内容を通知し、ガイドを引き受けてくださる方を募ります。ほとんどの場合、引き受けてくださる方がいらっしゃるので、その方から外客に連絡していただくことになります。

KGGN の会員は、日ごろから金沢の歴史、文化を学び、豊富な知識を身に付けています。また、地元の人間ならではのちょっとした情報（道路に並ぶ小さな穴は…、駅前に鳩がないのは…、等々）をお伝えすることもできます。ガイドの案内で、より深く金沢の良さを理解していただいていることと思います。

コロナ禍の今はガイドの依頼もほとんどありませんが、コロナが終息して、多くの外客を金沢に迎え入れ、金沢の街をガイドできる日が早く来ることを願っています。



2017年9月

イタリア、スペインからのゲストと



2020年2月

多国籍のグループ



2017年12月

オーストラリアの高校生と

学習会の企画運営を行う学習委員会

千木昌恵

学習会は、金沢に訪れるお客様へのご案内の一助となるよう、私たち会員の知識や見聞を深めるため開催されています。知ることは楽しく、どの学習会もわくわくするものばかりです。加賀百万石の歴史文化に育まれてきたものは数多く、文化財、芸能、工芸、食文化など学ぶ素材の多いことを実感。さらにこの10年間に新しい施設が次から次とできましたが、時を置かず学習会で取り上げられたことのご案内にも役立っています。またここ2年間コロナ禍のためKGGNの活動が大幅に制限された中でも学習会が滞りなく行われ、各委員の方々がよく情報収集され、美しい写真や映像を使って提示されたことにも感服しました。

さて私の学習会の一番の思い出は、入会して3年目、私が初めて担当した白川郷・高山への小旅行。お客さまが白川郷・高山まで足をのびし、日帰りで金沢に帰ってこられるのだろうかという検証を兼ねての企画。今思えば、ごく普通の旅程ですが当時の私にとってはハードルの高い企画でした。展望台からの坂道を降りながら聞いたヒグラシの木々に響くような声は今でも忘れられません。今後の学習会も楽しみにしています。



2019年1月、前田土佐守家資料館での学習会にて

会報を編集する広報委員会

油井智子

広報委員会は毎月1回会報を発行しています。内容は城庭ガイド、同行ガイド、カウンターの月ごとの実績、月例会報告、学習会報告、同行ガイド報告、新入会員の自己紹介などです。活動に不可欠な記事があれば、毎回読むのが楽しみな記事もあります。個人的には同行ガイド報告が大好きです。読んでみると、外客と一緒に金沢を歩いている様子が目に浮かび、楽しい気分になります。(編集委員追記・次頁以降に、これまでの会報に掲載されたガイド報告書から何篇かを選んで掲載しました。ぜひご覧ください)

コロナで外出禁止になった頃は大変困りました。活動報告等の記事がない寂しい会報になるのでないかと心配しました。しかし、有志の皆さんの協力により、特集記事でカバーし、充実した会報にすることができました。会員によるお勧めスポット、ガイド情報交換会シリーズ、草花の紹介、旅行記など。どれも自己研鑽とモチベーションのアップにつながり、自粛中の皆さんの癒しになればよいと思いました。

何事も普段どおりにできるということが一番幸せなことです。今回はスタッフと有志の皆さんのおかげで何とかしのぐことができましたが、広報委員会としても、コロナが早く終息して、特集を用意しなくても会報が報告記事であふれる日が来ることを願っています。

VI. ガイド報告書より「一期一会」

珍しいガイドコース

2014年7月12日 折戸 登
(ドイツ 2名)

朝から高温多湿で熱中症を心配し乍らのツアーであった。ドイツからのスポーツ好きの元気な若いカップルである。特に日本の武道に関心が深く、剣道の体験をしたいとの事。メールで皆様にお知恵を拝借した結果、県立武道館にお邪魔した。此れが大正解で相撲に剣道に弓道の練習が行われていた。先ず相撲部屋では中学生の将来の遠藤関宜敷く厳しい稽古が行われていた。そこで依頼者が突然体験したいと言い出した。これには驚かされたが折角の機会なのでコーチをお願いして実現した。先ず相撲の準備体操に当たる四股の踏み方、次にすり足による押し出しの稽古を付けて頂いた。これに関しては写真を貼付するので是非見て欲しい。稽古を付けて頂いたコーチと稽古中の中学生の皆さんに改めてお礼を申し上げたい。次に剣道の練習場を訪ねた。やはり大きな気合いで緊張感が充満してとても私語等許される雰囲気では無かった。最後に弓道場を訪ねた。此处ではガラス越しで3名の射手が精神を集中して的を目がけていた。昼食は近くにスーパー銭湯が有り、そこで取る事にした。やはりレストランのシステムそのものが珍しそうであった。出来る限り此れ迄に体験した事の無い体験をしたいとの依頼者の強い希望に従った。



主要観光地を回らない工芸ツアー

2014年9月14日 竹俣 隆一
(イギリス・アイルランド 2名)



アイリッシュの旦那様とイングランドの奥様のペアーをご案内しました。事前の打ち合わせ段階で、工芸に興味があり、それも完成した作品ではなく職人が作業している姿を見たいとのリクエストを頂きました。加えて、普通の観光ルートから離れた金沢らしさを見たいという難しいリクエストだったので、思い切って全ての主要観光地をスキップし、最初から最後まで人通りが少ない道を選んでのツアーとなりました。まずは、鈴木大拙館横から小路を通り、加賀友禅伝統工芸館に行き、そこでは、実際

に彩色にチャレンジし、卯辰山工芸工房では、職員さんの説明に熱心に耳を傾けていました。卯辰山工芸工房からは歩いて山を下り、宝泉寺さんからの美しい金沢市内の眺望を堪能し、卯蕎さんではセイロ蕎麦にも初体験しました。安江金箔工芸館では金箔と金沢との長く、深い関わりを興味深げに見た後、主計町茶屋街をゆったりと歩き、残念ながらギャラリー鏡花は閉まっていたのですが、独特の雰囲気を楽しんでもらえたと感じています。そして最後は、ギャラリーセーブルで、親切にも加賀象嵌作家さんが作業風景を直に見せて頂き、大いに満足されたようです。金沢っ子の私がこれまでに見た工芸より、遥かに多くの工芸を見た一日となり、私自身にとってもとても新鮮で、興味深いツアーとなりました。兼六園、金沢城公園、長町、近江町、東山の主要観光スポットを全く回らないツアーは初めての経験でしたが、とても新鮮で、こんなツアーも有りかなと思いました。

芸妓さんにばったり遭遇

2015年9月14日 影島 麻衣子
(シンガポール・マレーシア 2名)

2月に同行ガイドデビューでご案内したゲストのご友人で、日本へはお仕事のため来日されたそうです。大阪、京都を経て14日午前金沢へ入り、能登半島観光も含め3日ほど石川に滞在との事。ご紹介のゲストということもありましたが、非常に気さくで人懐こいキャラクターのお二人で終始母娘のような時間を楽しむ事ができました。マレー系イスラム教徒の Darwati さんと、中華系仏教徒の Sue さん。新しいもの・古いもの、それぞれ好みは違いながらもとても仲のいいお二人で、金沢市内の各スポットを楽しみました。大阪や京都で散々お城を見学したから・・・ということで金沢城は簡単に。地元の味を楽しみたいとのことで玉泉庵へお連れしま



したが、庭園の眺めと茶道のマナーにご満悦で終始笑顔！ひがし茶屋街への移動中、金沢は京都よりも芸妓が少ないからほとんど見られないよ・・・と会話していましたが、到着した矢先になんと芸妓さんに遭遇！！私自身、懐華楼でのパフォーマンス以外で街歩きをする芸妓を見かけたのは初めてでしたので、興奮しました。とにかく明るくて、パワフルなレディたちは幸運の持ち主だったようです。シンガポールの特産というバーベキューポークをお土産に頂戴しましたが、イスラム教徒である Darwati さんは持ち運ぶ事も宗教上禁じられているそうで、仏教徒の Sue さんの荷物に入れて運んでくれたそうです。野村家でも、仏壇の前に座ることはできないと教えてもらい、厳格なイスラム教についても少し学ぶ事ができました。



日本語堪能なお二人と

2016年7月22日 熊田 慎一
(アイルランド・イタリア 2名)



イギリス在住のアイルランド人(元医学・漢方の教授、現在太極拳の先生 62歳来日 20回)と 27才イタリア青年(合気道修行中、ITソフト)のおもしろいコンビ、二人とも日本語が堪能、イタリア青年は初めての来日、2年間イタリアで日本語習得とは思えないほどの達者な日本語を話す。共通の日本人の友人とイタリアで出会い、意気投合し日本旅に出た? こういうお気楽な行動は日本人にはできるのだろうか。青年は日本の戦国時代に関心があるという(石田三成など武将にも詳しい)ことで

金沢城、長町武家屋敷跡には興味をもったが、金沢が武家文化を伝承する代表的な街としては城、屋敷跡だけでは物足りなく感じたのではないかとふと思いました。高田家屋敷跡で 18日に玉泉院丸庭園で会った台湾人親子 4人連れにぼったり、なんと 4日間も金沢辺りを回っていたとのことでした。この夫婦は八田與一に詳しく、その生涯についてもよく知っており、驚きました。世界中にはいろいろな人達がいまいます。また、次回、このような自分の理解を超えた楽しい人達に会えることを楽しみにしてガイドを続けたいと思いました。

◇gaggle(鳥など集団で鳴き騒ぐ、にぎやかな女性の井戸端会議) skein(飛んでいる野鳥の群れ) 蝉の鳴き声(気分のいいとき chirping うるさく感じるとき rasping)◇

モントリオール在住インド人カップルをガイド

2017年6月23日 村田 耕
(インド 2名)

Karan は銀行員、Saila はホテルウーマン。「志摩」では客間の朱塗り、芸妓さんの白塗り、影笛の理由についての説明には Saila は熱心にメモを取ってくれました。晴天だったので「一笑」さんでは木虫籠の効果もバッチリ体験でき、「加賀棒茶」もゆっくり楽しみました。金沢城公園の本丸跡の池にはこの時期、モリアオガエルの白色泡状卵塊が数個あってとても喜んで見てもらえます。21世紀美術館では池田学の「超細密画」展があり、ゆっくりゆっくり鑑賞しました。とても素晴らしい作品群です。ラブラブのカップルとの同行で、人目も憚らずキスしたり抱き合ったりして「どんなん」と思いつつも若さをたっぷり分けてもらえましたし、お天気にも恵まれて楽しい一日でした。



プロポーズは山崎山で

2018年4月3日 飯田 佳代
(シンガポール 2名)



シンガポール国籍ですがオーストラリアのメルボルンに18年住んでいらっしゃる退職された御夫婦。まさに桜のきれいな時期で浅野川沿いの桜並木を歩くだけでも大喜びでした。橋場町バス停から川沿いを梅の橋まで歩き、徳田秋声記念館で曲がるといつもの観音通りに出ました。午前中だったのでそんなに人は多くありませんでした。兼六園金沢城公園は大勢の人で賑わっていましたが、一年を通して一番華やかな雰囲気味わえるのでまたそれもいいかなと思います。兼六園での素敵な経験をゲストからお聞きしました。報告書にも書いていいと言われたので書きますね。Aloysiusさん御夫婦には25歳の弁護士に

なられた娘さんがいます。彼女が6年付き合っていたボーイフレンドと日本に旅行に2年前の秋に来ました。兼六園も訪れたそうです。写真を見せ、ここで娘さんはボーイフレンドにプロポーズされたということです。よく見ると山崎山の頂上にある茅葺きの休憩所。ベンチに座りゆっくり美しい景色を眺め幽邃seclusionを感じ取ったのでしょうか。なんだかロマンチックですね。早速そこへご案内し写真を撮ってあげました。お二人も幸せそうでした。今年1月に結婚されたそうです。ここでは松尾芭蕉も俳句を作っていますので、やはり何か心を動かす魅力があるのだなと改めて思いました。また兼六園の良さが発見できたような気がします。

金沢を案内して

2019年4月13日 富谷 雅子
(アメリカ 2名)

事前のメールで足に問題があり、階段は上がるのが大変、平地なら歩けるけどバスを使いたい、とのことでした。半日だし様子を見ながらと思って会ってみると、すでにバスの一日券を昨日購入なさっていました。ホテルマイステイズプレミア金沢から駅は地下を通りましたが、すでにエレベーターの位置も把握済みでした。ガイド3日前にメールがあり、徳島県の祖谷溪のつり橋で有名な所に行ったそうなので聞いてみると、渡ってはいなくて近くから写真を撮ったそうです。男橋と女橋と名付けてあって不思議だったというので、金沢でも犀川と浅野川を男川、女川と言いますよと伝えました。

ひがし茶屋街をゆっくり歩き、金箔を作っている所を見たいというのでさくだ金箔さんにお邪魔しました。そこで金箔入りのお茶を出してもらい、お二人は金箔入りは初めて飲んだと喜んでいました。すぐに12時近くになり急遽ランチをご一緒して、その後長町を案内して解散となりました。

◇ゲストからのメール◇

My husband and I recently spent a wonderful month in Japan. The highlights of our time in Kanazawa were the hours spent with the volunteer guide of your organization. Those were the times when we learned the most about Japan, about the visited places and about the everyday life in your beautiful country. We met volunteers from your organization and from similar ones in other places in Japan. With no exception, we came away very impressed by what they offered and how we were treated. I hope that they remain our friends in the future and that we can reciprocate. We will recommend the volunteer guides to all our friends and on all forums we participate in. Thank you very much for Masako's time and help.

Sincerely,
Susan and Gabe

「敬老の日」効果？

2019年9月10日 藤井 良紀
(中国 4名)



外客は北京に本社をおく書籍のネット販売企業の社員4名。優秀な業績を挙げたご褒美旅行である。大の金沢びいきである社長の意向で、今回も金沢が選ばれたようだ。ガイド出発前に「本日は老人を大切に敬老の日です。だから皆さんも日本の習慣に従って老いぼれの私を敬い整然と観光しましょう」と冗談を言うと大笑いしながら「了解です!」。だが、これは言わずもがなであった。中国の若者の敬老精神は身体に沁み込んでいるのであり、2007年の北京留学時に数多く経験した。事実ガイドの際中「(デイ

バッグを) 担ぎましょうか、(雨傘を) 持ちましょう、疲れていませんか」と何度も気遣いしてくれる。優良社員だけあって、ガイドの説明には熱心に耳を傾け、降りしきる雨の中でもきびきびした行動ぶりは爽やかそのもの。日程はタイトで金沢観光は半日に変更となったが、4名中2名が初めての海外旅行なので、できる限り回りたいとの希望もあって、雨の中5時間半で5か所を精力的に観光することとなった。しかも、板前寿司、抹茶体験、金箔ソフトクリームなども経験してもらったが、それぞれが強い印象を与えたようであった。最後の観光場所金沢城では、暮れなずむ五十間長屋の屋根上に「整列」したクラスの大群に見送られ帰途についた。腰の万歩計はすでに14,000歩、慌ただしかったが、清々しい青年たちとの出会いは心地よい疲れを残してくれた。

思い出のアルバム



アメリカ 2018.10.18 新蔵夏子



イタリア 2016.8.8 越田伸二



ポーランド 2018.4.5 高山万紀子



カナダ 2018.1.24 石野玲子



オーストラリア 2016.6.4 北川彦二



オーストラリア 2019.8.29 小坂慶子



イタリア 2018.5.11 直野秀樹

VII. ボランティア活動のエピソード紹介

1. カウンターでのエピソード

入会した翌年 2001 年の冬、金沢は十数年ぶりの大雪に見舞われました。災害レベルの状況下で、ボランティア活動が免除されることはないのかと初歩的な疑問を持ち、当時の池田副代表に相談をしたところ、行政から委託を受けている以上は、一コマたりとも空けることができないとの明白な答えをいただきました。発足以来、不測の事態が発生した時も、会員の真摯な協力により一コマも空けずに何とか繋いできた歴史も改めておうかがいしました。当時は、交代を求めるのも、電話で心当たりの会員にお尋ねする以外に方法はなく、先輩会員にご迷惑をお掛けするのも憚れ、自身の認識の甘さを改めました。これまで一会員として、微力ながら共に歴史を刻んできたことに感謝と誇りを感じております。(中井普子)

KGGN に長く関わってこられたのも、自分の好きな事を好きな時にさせて頂いたからと思います。駅カウンターで外客が去られた後まちがいに気づき追いかけたり、後になってこう言えば良かった…と反省したりすることも度々ありました。道案内の途中、有名スポーツ店の名前が浮かばずエ〜ア〜とジェスチャーしていると、外客の方から答えを言って下さって「ピンポン！」これって国際共通語？と皆で笑いあったことなど楽しい思い出です。(富田徳子)

KGGN には長く所属していますが、カウンター当番時は毎回新人のようなフレッシュな（非常に緊張した）気持ちです。案内に手間取り嫌な汗をかき、間違いに気づき慌てて後を追ったこともあります。感謝されることが多く、やりがいを感じられます。小さなお土産を頂いたり、案内したイベントやレストランがとても良かったとわざわざ伝えに来てくれたりと嬉しい思い出もたくさん。また会員の皆さまとの情報交換も楽しみの一つです。皆様ありがとうございます。(西村愛子)

まだカウンターが一人体制の頃、60 代程のアメリカの女性が来られました。一人旅のバックパッカー。「観光後金沢 YH (ユースホステル) へ」との希望でしたので、兼六園を最後に訪れ兼六園下で最終バスに乗ることを提案しましたが、後に乗り場の間違いに気づきました。YH は卯辰山で夕方は暗い山道です。お伝えせねばと夕方バス停へ行くと「わざわざ来てくれて」と笑顔。バス停を移動しバスが来るまで楽しいおしゃべりをしてお別れしました。賑わいのあるカウンターが恋しい一方で一人のお客様を大切にできた頃が懐かしくも感じます。(正印泰子)

コロナ前の駅カウンターでは、知らないこと、忘れてしまったことを聞かれるとパニックになり毎回緊張しておりました。ひと昔前はそんなに混みあうこともなく、お喋りに花が咲いた時もありました。ある時、一人旅のアラブ系男性のお客様に、お孫さんに浴衣を購入したいと言われ、何が良いかもわからないから困っていたので、一寸席を外してご一緒に、店頭へ。既製品なのでセットになっているものの、お孫さんの写真を見ながら、どんな柄が良いかと？楽しいショッピングに付き合ったのは良き思い出です。(佐野明美)

楽しいエピソードではありませんが、「この地図の中で危険な所を教えて」と真顔で聞かれたり、白鳥路を指して「森の中の小路を通過して・・・」とご案内すると外客が物凄く懐疑的で不安な様子になったり、こちらが戸惑ってしまう事がありました。危険性に対する感覚は日本人とはかなり違いますよね。安心を与えるような話し方の必要性を感じた次第です。(伊藤千寿)

昔の寒いカウンターでした。男性客、私は暖かいところに来たはずなのになんでこんなに寒いのだ。しかも、ここで乗り換えせよとは、と困ってカウンターに来た。よく話を聞いたら、静岡だったかで、福岡県博多に行くために、福岡と言って切符を買ったら、ここに着いた、と。その頃まだ、アナログの切符販売、英語も堪能ではない駅員さんが、単純に福岡行きを売ったら、富山だった、という話(福岡町があります)新大阪まで行って、新幹線で博多に行くように、教えた。外客は、うちはなんぼしょっとと呟き去って行かれたとか!?(竹村律子)

駅カウンターにいて解決できないことは多々あります。たとえば病院受診の問い合わせ、忘れ物探しなどですが、特に忘れがたいのは、イギリス人男性の補聴器探しでした。ホテルにもなく、駅周辺の道に落とされたのかもしれないとのこと。駅周辺といっても、まるで藁山の中から針を探すようなものです。結局、交番に遺失物の届け出をしましたが、見つかる確率はかなり低いです。補聴器なしで、その後の日本の旅はどうなったのかと思うと、今でも心残りです。(村田紀子)

どんなものであれ、お客さまからの感謝の言葉は嬉しいものです。一度、「あなたの英語は分かりやすいですね」と言われたことがありました。お世辞もあるでしょうが、必要な情報だけでなくこちらの誠意も伝わったと感じられた出来事として記憶に残っています。

感動ややりがいはいは一つ一つの小さな積み重ねの先にあると思っています。毎回『Thank you!』『You're welcome!』とお互い笑顔で締めくくれるよう、これからも励みたいです。(伊東尚孝)

カウンターに入っていると、ユニークなお問い合わせがあります。台湾からの若い女性は「記念にサンダーバードの切符が欲しいけど、改札機に通しちゃった。私の切符でないと駄目!なんとか回収して!」と。改札口の JR 職員さんに事情を説明すると「座席番号が分かればいいですよ」と笑顔で快諾。早速、回収ボックスを開けて検索が始まりました。その後、満面の笑みで切符を手にカウンターに戻ってきた彼女は、「Thank you! I got it!」多くの人の温かい心でこの活動は支えられていると実感しました。

(竹内和恵)



2. 城庭ガイドでのエピソード

兼六園でのガイドのことです。お客様はニューヨークからのステキな優しい若者2人。桂坂口から霞ヶ池など園の中心を通り、獅子巖あたりに来た時です。

突然、「crow! crow!」と二人とも、大興奮。木の下にいた数羽のカラスに、カメラを向け、シャッターを切りまくり。私は呆気にとられ、言葉がありません。やおら、私は言いました。日本人でカラスを好きな人はおそらくいない、公害であると。私なんぞに耳を貸さず、「カラスは賢い。鏡を前に置くと、写っているのが自分だと分かる。それにひきかえ、犬はバカだ。」とイソップの寓話を持ち出し、畳みかけるように説得します。

ずいぶん前のガイドでしたが、強烈な印象の彼らでした。ニューヨークに来たら、ぼくらが案内をと言ってくれていたのですが、今もニューヨークのカラスを追っかけているのかな。(岸本信子)

昨年の11月16日、神奈川在住の韓国の方が金沢城を訪問した際にガイド依頼を受けました。奇跡です。韓国語ガイドの私の居る時間に出会うなんて、コロナで2年ほど韓国の方に出会っていませんので舞い上がりました。

金沢城を1時間ほど楽しんでいたら、途中で発した一言に感動!

「金沢って、弁当忘れても傘忘れるな。ですよね!」だって!

ええーっこの人知ってるうー、金沢の事!

最後にグータッチしてお別れしました。(韓国語ガイド 東原早穂)

石川門の案内所がオープンした2010年に入会した。城庭、玉泉の案内は30分~1時間程で、印象に残る出会いがある。「課外授業の中学生と会話を楽しんだ。校長先生に御礼が言いたい。」と窓口に来たスコットランドの元教師夫婦。帰国後、残念ながら校長から返事はなかったそうだが7年経った今も彼らから実に楽しいメールが届く。また、「あなたをよく覚えている。元気?」よほどひどいガイドだったのだろう、入会直後案内したオーストラリアの夫婦だった。3年後、まさかの同じ石川門前の再会を喜んだ。

心配なハプニングもあったがボランティア活動は笑顔のお別れで終了した時ホッとす。会員の励ましとアドバイスにも感謝している。新型コロナが終息して、金沢の魅力を発信できる活動ができますように。今後ともよろしく願いいたします。(遊佐多栄子)

2017年の春。石川門案内所に日系3世のお父様とその娘さんがアメリカから来訪。

“I'd like you to listen to my story.”との事。“What is it about?”と尋ねると、“My ancestors.”との返答でした。

“松平”と名乗るその方のご先祖は、“松平康定”と言う四千石の前田家の家臣で、その方から10代に渡り前田家に仕え、この地を訪れる事が長年の夢であったと感無量な様子でしたが、娘さんは全くの無関心で極楽橋で大の字になって「空が綺麗!」と。対照的なお2人でした。(吉室裕美子)

3. 外客からの金沢思い出メッセージ

Anita & Frank (オランダ) 担当：矢原千津子

When we arrived in Kanazawa in 1992, Chizuko, a very friendly lady was waiting for us at the station for a home visit. We were her first foreign tourists. We started at the Ninja Temple, where she translated the explanation of the tour guide, which was helpful to us. Afterwards, she guided us through her nice house, which was so different from the houses in the Netherlands. We were allowed to try the typical musical instruments in her home. Later on we had a very interesting tea ceremony and were even invited for dinner. She was so hospitable, it made us shy and grateful. I would suggest home visit to everyone as it was for us the best way to get to know the country and her people. We kept in touch with Chizuko by writing letters and now, after thirty years, we still have contact. Chizuko was one of the main reasons that Japan and Kanazawa made an everlasting impression on us. We hope to visit her once again!



Crystal (アメリカ) 担当：長嶋清恵



Congratulations to Kanazawa Goodwill Guide Network for your 30 years of service.

In Spring of 2008 I was planning a trip to Japan with my friend Gwen. We planned on stopping at Kanazawa. On the city's website, I saw about the Kanazawa Goodwill Guides. Before leaving the United States, we were connected with Kiyoe Yamazaki Nagashima.

We met up with her and she showed us the places we were interested in. Her English was excellent. She told us about the history and sights of Kanazawa that we would have not understood because we could only speak a few words of Japanese.

We started with touring the Kanazawa Castle, which was being restored. We had a delightful tea because of her help with what to order and then went to watch gold leaf making. Later we toured the samurai area and had lunch there. We were thankful that she explained what the items were.

Our trip to Kanazawa was enriched by her showing us around and explaining the history. We have kept connected through the years.

Crystal Rymer

Angela & Raymond (カナダ) 担当：北川彦二

Congratulations to the KGGN for your 30th anniversary! This is remarkable! Thank you for guiding and helping tourists like us to fully experience Kanazawa! My husband and I visited Kanazawa in Nov 2015. It was full of fun despite the rain. Although we had just one day, Kitagawa-san showed us the essence of Kanazawa, the best food and the best sceneries. What's truly unforgettable is that he brought us to his favorite sushi restaurant for lunch. We were able to experience the warmth of the people of Kanazawa, that is, besides Kitagawa-san himself. And not to mention the amazing sushi. These all created long lasting memories which we cherished everyday, especially in a time when we are not able to travel. Again, congratulations and wish there will be many more 30 years to come!

Cheers, Angela



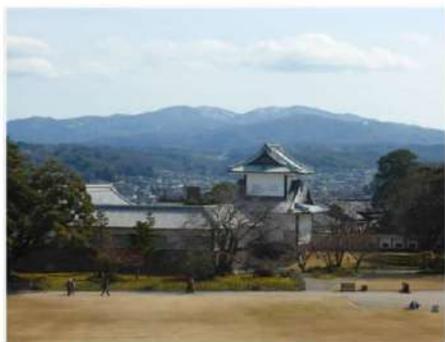
Greg & Leonie (オーストラリア) 担当：浦野慶子



Achieving 30 years of service to visitors to Kanazawa. We were very fortunate to experience the KGGN guide service when we visited in July 2019. Our wonderful guide, Keiko, showed us many outstanding sights in Kanazawa, including the Samurai District, Kanazawa Castle, Kenrokuen garden and a Kazuemachi Geisha Performance. The highlight of our day was lunch at a restaurant where we wished to congratulate and celebrate the KGGN the owner had opened just for us. Since returning home we often reminisce about our time in Kanazawa and our wonderful KGGN day tour. We sincerely thank our guide Keiko and the KGGN for providing such a valuable service for foreign visitors. We are hoping to return one day to explore more of Kanazawa.

Greg & Leonie Branson

Peter (オーストラリア) 担当：砂山美和



We visited Kenrokuen Garden and Kanazawa Castle on 29 February 2020. This was a special day for us as it was our 28th wedding anniversary and our visit to the gardens and the castle were just as special.

We arrived at Kenrokuen in the early morning and enjoyed a leisurely and peaceful walk through the gardens. With lovely waterscapes and well manicured gardens it was a very enjoyable way to spend an hour or two.

After Kenrokuen it was a short walk over the bridge to Kanazawa Castle where we met Miwa, our friendly and lovely volunteer guide. Miwa told us all about the castle and its history, showing us the symbols engraved on the rocks in the castle wall, which we hadn't noticed. After we said goodbye to Miwa near the Hashizume Gate, we went inside the main castle building. From the castle turrets we were treated to beautiful views looking towards the mountains.

VIII. 会員からのコメント

(五十音順・数字は会員番号)

赤玉佳子
141218

旅行者の方とお話する時、つかの間その方の人生にさえ触れる機会があり、出会いは不思議だと感じます。不十分ながら金沢の魅力をご案内させていただくと共に、どうか楽しい旅を続けて下さいと祈ります。

石黒妙子
170805

最近は生活の維持に追われ KGGN の活動にも参加出来ず、会の運営にも全く協力できないこと、心苦しく思っております。コロナや世界情勢、自身の生活も落ち着き、笑顔で世界各国からの来客を案内できる日が来る事を願っております。

油井智子
180706

入会4年になります。初めの2年間は城庭ガイド、同行ガイドをする中、お客様の喜ぶ顔を見るのが何よりの喜びでした。コロナ後、出番は減りましたが、あの笑顔との再会を楽しみに、自己研鑽に励みたいと思います。

石野玲子
141220

30周年おめでとうございます！KGGNに入会して早7年経ちました。城を中心に繁栄してきた金沢市。2022年は二の丸御殿の復元整備事業スタートの年。奥深い金沢の魅力を多くの海外の方に伝えていきたいと思います。

安立利光
060401

入会して16年半、前半は当会の成長期に代表として会員と一緒に会の運営・体制強化に携わり、後半は新幹線開業後の急増した外客対応に追われそしてコロナ禍。外客の笑顔と会員各位に感謝。一日も早い外客再来訪を心から願う。

泉洋美
190316

30周年おめでとうございます。金沢で生まれ育った私。「世界との架け橋に！金沢の魅力を世界に発信したい！」KGGNでの学びが自分自身の成長にも繋がっています。友達の輪を作り続けたいです。

飯田佳代
141111

私にとってKGGNの活動は「活きた教材」です。世界の国々の人に観光案内をする以上に自らが学ぶことの方が多いです。また多種多様な職業の人との出会いは元気と勇気を与えてくれました。世界平和を心より祈ります。

伊藤千寿
091213

思うようにご案内が出来ずに、其の日の夜は寝付けなかったりしたこともあります。一人でも多くの外客に金沢を好きになって頂きたいとの思いで、これからも地道な努力で頑張りたいと思っています。

池田貴信
070707

もう30周年を迎えるのですね。その驚きと、ここまで会を運営されてきた方々に感謝をお伝えしたいです。入会当初の活動できていた頃の、先輩方のお言葉と、かつて案内した外客さまからの感謝を胸に日々過ごしています。

伊東哲夫
190203

40年余り離れていた"ふるさと"で、お世話になった多くの外国の方々にもせめてもの恩返しを、と始めました。KGGNがあればこそ!! ありがとうございます。30年間支え続けてこられた諸先輩方に感謝。

伊東尚孝 160914	<p>単身赴任を機に、東京で始めたガイドボランティア。北陸に戻っても続けたいと思っていたところに出会ったのがKGGNでした。これからも、ガイドはもちろん、会員との交流(飲み会)もエンジョイしたいと思います。</p>	大家健治 080809	<p>金沢城には大学時代 5 年間お世話になった。いまもそこを歩くと往時の建物が蟹気楼のように浮かんでくる。 石川門の案内所にて～ 行きかう人を眺むれば 夢かうつつか 悲喜こもごもの 時間旅</p>
稲松邦夫 190102	<p>KGGN 入会 3 年、最初の 1 年は多くの外客を迎え楽しくガイドをしました。が、最近 2 年は新型コロナのため稀な外客を待つ日々です。最近は中央観光案内所の当番もこなしつつ、観光客のレアな質問にも対応中。</p>	大島幸代 190201	<p>KGGN 入会を機に金沢の色々な場所を訪ねるようになりました。そこで色々なこぼれ話を聞くのが楽しみです。もっともっと経験を積んで、つぎは自分が楽しい気持ちになってもらえる案内ができるよう頑張りたいです。</p>
宇野昌子 890001	<p>金沢を訪れる方々が旅を楽しんでいただけるようボランティアとしてお手伝いすることは、むしろ私自身が元気を頂いている気がします。もう少し頑張って続けていければと思っています。</p>	岡田稔 200205	<p>2020 年度入会でコロナの普及時期と重なり丸々 2 年、未だにガイド経験はゼロ。真の活動は全くできておりませんが、石川門で諸先輩より GoodWill の精神を学べたことに感謝し、今後の活動の糧にしていきたいと思っています。</p>
浦田美紗 150204	<p>オンライン、VR と流行っていますが、実体験に勝るものはないですね。魅力あふれる金沢の街をさらに多くの外国からのお客様に訪れていただき、ご案内できればと思います。</p>	桶屋幸嗣 171008	<p>コロナ等の影響もあり最近では活動に参加できてませんが、KGGN の活動を通して金沢の歴史や文化についてより知ることができました。おもてなしの心で将来的には主に日中友好のために貢献できたらいいなと思います。</p>
浦野慶子 160812	<p>「宣教師の通訳になりたい」という夢を持ったのが、10 年前。その夢に向かっていく中で KGGN と出会い、新たな出会いと経験に恵まれました。なかでも、前向きで知的な KGGN メンバーとの出会いに感謝です。</p>	面千佳子 200202	<p>KGGN に入会し、故郷の歴史文化を学ぶよい機会を頂きました。学べば学ぶほどに、奥の深さと素晴らしさに気づかされております。会員の皆様との出会いに感謝し、精進してまいりたいと思います。</p>

折戸登 020302	英語が好きだとの軽い思いから入会して早や 20 年になりました。軽い気持ちで入った KGGN が私の人生にとってこれ程大切でかけがえの無い物に成ろうとは思いませんでした。齢 60 歳からの 20 年は色々な意味で大切だと実感して居るところです。	川口礼美子 100409	最初はガイドがうまくできず落ち込むことの方が多かったですが、各国のゲストと出会う中で徐々にガイドを楽しめるようになりました。現在休会していますが、いつか再開できるように日々研鑽を重ねたいと思います。
柿本章博 150305	新幹線の到着後、たくさんのお客様が案内所に列を作っていた光景が、懐かしいです。コロナが終息して、またお客様を迎える日を心待ちにしています。それまでは、金沢の観光、歴史の勉強に励みます。	川畑真弓 191223	KGGN 会員になり二年が経ちました。外客がほとんどない駅カウンターは、一人体制で先輩方と一緒にする機会がなく、少し寂しい活動です。2019 年秋の観光シーズンに行った研修時の忙しさが待ち遠しいです。
影島麻衣子 140202	街中で外国人を頻繁に見かけるようになった 2014 年に入会しました。観光情報以外にも諸先輩方から様々なことを教えて頂き、私の人生が豊かになっています！感謝の思いをボランティア活動でお返ししていきたいです。	岸本信子 061004	私の活動 15 年間を振り返ると、金沢駅は北陸新幹線開業に向けて駅構内の工事が始まり、事務所も案内カウンターも何度か移動し、屋台のような構えで対応した時期もありました。すべて、懐かしく思い出されます。
川上賢治 170601	2 年のイタリア勤務で、外客の手助けをしたいと 2017 年入会、前の 2 年半は遣り甲斐、後 2 年半は我慢のボランティアです。一寸先は闇。日々是好日(平凡で落ち着いた日々をよしする)をモットーにやりたいですね。	北川誠一 160204	KGGN から何が得られるかではなく、KGGN のために何ができるかを考えていきたいと思っています。
川口宗平 101020	30 周年おめでとうございます。会員の皆様のますますのご活躍をお祈りしております。自身もコロナが収まったらまた活動したいと思います。	北川彦二 131109	外客とのガイドでオチャラケな楽しい会話を交えながら大好きなふるさと金沢を案内できたあと外客から笑顔で PERFECT や GREAT と言われた後の爽快感は何ものにも代えがたいひと時であることに感謝の思いでいっぱいです。

北口三知子 200315	ガイドは天職！と自覚して ピアニストから突然転向。ところが2020年 KGGN に入会させていただいた途端のコロナ禍！それでも在日外国人の城庭ガイドを多く経験させていただき、生き甲斐になっています。	倉部政之 140304	定年を機に故郷に帰り、KGGN の存在を知り、入会してすでに8年が過ぎました。今年は後期高齢者の仲間入り。海外からの見知らぬ旅行者と会話を楽しみ、時を過ごすことが出来る活動を大いに楽しんでいます。
北野秀樹 190101	城庭ガイドの活動を三年間経験しましたが、ゲストとの間で国や人種の壁を感じたことはありません。こんなに気分の良い国際交流でも、少しでも互いを理解する機会になると信じて楽しくやっています。	小坂慶子 170804	歴史も文化も様々な、世界中からのお客様と金沢で出会い、笑顔で手を振って別れゆく体験は、少し緊張しますが、学びと喜びに満ちた刺激的なものです。これからも一期一会の心で活動を続けていきたいと思えます。
木保雅子 190720	世界各地から、金沢を選んで来てくださった皆さんに、精一杯のおもてなしをしたい。そして、彼らの一期一会の旅に少しでもいい思い出が残るよう、ガイドのスキルアップに努めたい。未熟ながらそう願っています。	小坂裕史 190103	自分にとって KGGN での活動は、人としての視野拡大、自分磨き、そして人生修行という意識で取り組んでいます。会員の皆さんや観光案内所の方の洗練された立ち振舞いは勉強になります。今後とも宜しく願います。
木村潤子 071208	地図を広げ、目一杯楽しむためのプランを一生懸命相談するお客様。最後に、こんなに人と話したのは久しぶり！ありがとうございますと素敵な笑顔でご出発。いえいえ、満たされたのは私の方。素敵な出会いをありがとうございます。	越田伸二 111115	同行した記者の記事が新聞や雑誌に載ったり、留学生との禅体験がその大学のホームページを飾ったりと楽しいことばかりでした。コロナで本来の活動はできないもののボランティアだからこそその活動を続けたいものです。
熊田慎一 111112	30周年おめでとうございます。私も入会10余年いろいろと出会いを楽しんでまいりました。今後も健康が許す限り親善に努めてまいりたいと思います。	櫻井敏子 070406	英語で観光客の方を案内したくて KGGN に入会しました。とても楽しかったしやりがいがありました。コロナ禍の外出規制で逆に時間が出来たので娘に韓国語を教えてもらいました。復帰するまでにはマスターしておこうと思っています。

<p>桜井真由美 010501</p>	<p>KGGN に入会し、初めてカウンターでおお客様をご案内した時に‘You speak good English! ‘とかけられた言葉に支えられ辞めずにこれたと思います。初心を忘れず、I like Japan’ と言って頂けるように頑張ります。</p>	<p>賈緒蓉 190104</p>	<p>今年で入会3年目となりましたが、ボランティアの活動を通じて、多くの観光客に金沢を理解していただき日中友好交流のかけ橋の一役を担うべく努力していくつもりです。もっと多くの観光客が金沢におとずれる事を願っています。</p>
<p>佐藤宏樹 100405</p>	<p>入会して12年、沢山の人々の旅のお手伝いが出来ました。現在はコロナ禍の中で私達の活動も寂しいものになっていますが、次の10年の節目には「そんな時代もあったね」と案内所を訪れた外客と笑い合いたいです。</p>	<p>正印泰子 040903</p>	<p>カウンターでのささやかな国際交流も17年となりました。コロナのためしばらく寂しい状況にはなりましたが、「継続は力」を信じてこれからもお客様が笑顔で旅を続けられるようお手伝いしていきたいです。</p>
<p>佐野明美 071209</p>	<p>KGGN に入会したお蔭様で地元のことをより深く知ることができ、最新情報も得ることができ、私には、刺激になりました。そしてそれをボランティア精神の元、人に伝えることが楽しく、誇らしくもあります。</p>	<p>新蔵夏子 141114</p>	<p>KGGN との出会いを自分を生かす場との出会いです。英語が好き、人と話すのが好き、食や文化を体験するのが好き。そんなたくさんの好きを大切に出来る場を得られて、とても幸せに思っています。</p>
<p>笹田泰嘉 080202</p>	<p>北陸新幹線開通による、外国人観光客の急激な増加。Tokyo2020でさらに増えて大変なことになるぞと身構えていたら、COVID-19による急激な減少。世間の荒波に翻弄されていますが、明るい未来を信じて活動を続けます。</p>	<p>杉本直人 190106</p>	<p>30周年設立記念おめでとうございます。このKGGNの活動が、金沢市の発展や地域の重要な活性化に繋がっていることを、心から嬉しく思います。KGGNが今後ますます御発展されますことを、お祈りしております。</p>
<p>芝原荘一 160407</p>	<p>私は子供のころから美しい英語の流れのとりこになり独自に勉強を続けKGGNに入会して約8年、楽しくガイドをしてきましたがコロナの悪病でさっぱりです。早く解決を祈るばかりです。</p>	<p>助中純子 200204</p>	<p>2020年に入会させていただきましたが、コロナ渦の中、一度しかガイドをしたことがありません。コロナ収束後には、知識が豊富でとてもお優しい先輩方のようなボランティアガイドになれるよう頑張ります。</p>

砂山美和 100407	KGGNに入会して早いもので10年 余り。たくさんのお客様と楽しい時 間を過ごしてきました。美しい街、 豊かな文化を伝えながら、みなさま と40周年・50周年を迎えられるよ う精進してまいります。	竹内和恵 180101	KGGN の活動と会員皆様との刺激 的な時間は、単調だった私の毎日に ピリッとした味わいと彩りを添え てくれています。これからも多彩な 外客との出会いと会員皆様とのつ ながりに感謝し、末永く続けていき たいと思います。
千木昌恵 090607	KGGN の活動には、人と人との温 かく優しい繋がりを喜びとしてい る、そのようなところに惹きつけら れて、今もなお在籍させてもらって います。コロナ禍で辛抱の時、お客 様の笑顔に会える日が待ち遠しい ですね。	竹俣隆一 111109	この10年は、北陸新幹線金沢開業 後に大変な賑わいを見せた観光地 が、新型コロナウイルスにより閑散 とするなど環境が激変した時代で したが、一喜一憂することなく地道 な活動の継続が何より大切だと感 じています。
田賀文代 141113	KGGN の仲間に入れて頂いた時の 嬉しさ。受験時のように練習し、お 客様に喜ばれ、うまく案内が出来た 時の嬉しさ。始めた時のドキドキ感 を今も思い出します。金沢大好き・・	竹村律子 091214	入会して13年、楽しく過ごすこと ができました。しかしその間、世界 的な大災害もたくさんありました。 あの時のお客様はご無事だろう か・・・あらためて、すべてが一期 一会で会ったことを実感していま す。
高塚和江 081110	通っていた英会話教室で「私が活動 しているボランティアグループに 入らんか？」と誘って頂き14年が 経ちました。KGGN の活動やメン バーとの繋がりは、私の宝物になり ました。ありがとうKGGN！	谷田晶子 200317	入会から2年経っても、いまだコロ ナ禍から抜け出せない日々です。観 光客の皆様とも先輩会員の皆様と もなかなか交流できませんが、いつ かお役に立てるよう、コミュニケー ション力を磨いていきたいと思っ ております。
高山万紀子 071210	30年前、この会を立ち上げた先達 に感謝。会員との出会い、遠い国か らの旅人との出会い、活動では多く の刺激と楽しみを頂きました。アッ プデートを怠ることなく、金沢の魅 力を発信し続けたいと思います。	辻 建一 200314	以前、KGGN 成立前夜の頃の金沢 の国際交流活動のことを調べてエ ッセイの一部で紹介したことがあ ります。コロナが収まって外国人旅 行客を案内することができる日を 楽しみにしております。

鶴島扶佐子 190518	金沢に暮らしてもうすぐ10年ですが、工芸・文化・歴史だけでなく、独自の食文化や暮らしがあり、まだまだ未知なことがたくさんあります。少しずつ学びながら、以前のように海外と自由に行き来ができる日を待ちたいと思います。	中井普子 000602	入会して22年。幾多の出会いと様々な経験は、学び、刺激、充足感、多くのものを私の人生にもたらししてくれました。初めて当番を務めた時の緊張感と晴々しい気持ちを忘れず、今後も微力ながら活動を続けていきます。
東原早穂 101128	早いものでKGGNに入会して10年ちょっと・・・ここ数年はガイド依頼もなく寂しい毎日ですが一番印象に残っているのは金沢城閉園アナウンス韓国語をやらせていただいた事かな！これからも楽しく自分なりに頑張ります。	中居正美 090605	20周年記念誌に、10年後はますます活躍したいと抱負を書きましたが、相変わらず細々と活動しています。これからも次の10年に向かって、途切れることなく、細く長く続けていきたいと思っています。
富田徳子 870002	いろんな人たちと出会って、とまどいながらも楽しくあつという間に30年が経ちました。無理なく自分のできる事をさせて頂いたKGGNにいつも感謝しています。これからも笑顔と思いやりの心で楽しみたいと思っています。	長岡成子 160710	海外でたくさんの方に助けて頂いた経験から、私も恩返しがしたいと入会しました。素晴らしい先輩方から学んだこと、たくさんの方の外国人のお客様と過ごした楽しい時間は一生の宝物です。またお客様をお迎えできる日を楽しみに！
富谷雅子 090708	30周年おめでとうございます。最近は暗いニュースも多いですが一歩ずつ会員の皆さまに教わりながら自分なりに成長していけたらと思います。	中川不二雄 000603	KGGNが誕生して30年にもなるとは嬉しい驚きで、ご同慶の至りです。日頃の活動を通して、当会はささやかですが国際相互理解と平和に貢献しています。私達の善意が未永く受け継がれるよう心から祈念しています。
直野秀樹 150306	忘れもしません師団での入会面接の時、先輩方から浴びせられる質問「あなた文法はこうでしょ」と訂正させられる。今の私があるのもこの様な手厳しい(優しい)先輩のおかげです。これからもI'm still day oneでKGGNを盛り立てます。	中川雅子 200209	30周年おめでとうございます。私にとってKGGNでの活動は自分の住む街の再発見でもあり、質の高いおもてなしを楽しんでされている先輩方の生き方に触れ、自分もこうありたいと思える貴重な場所です。

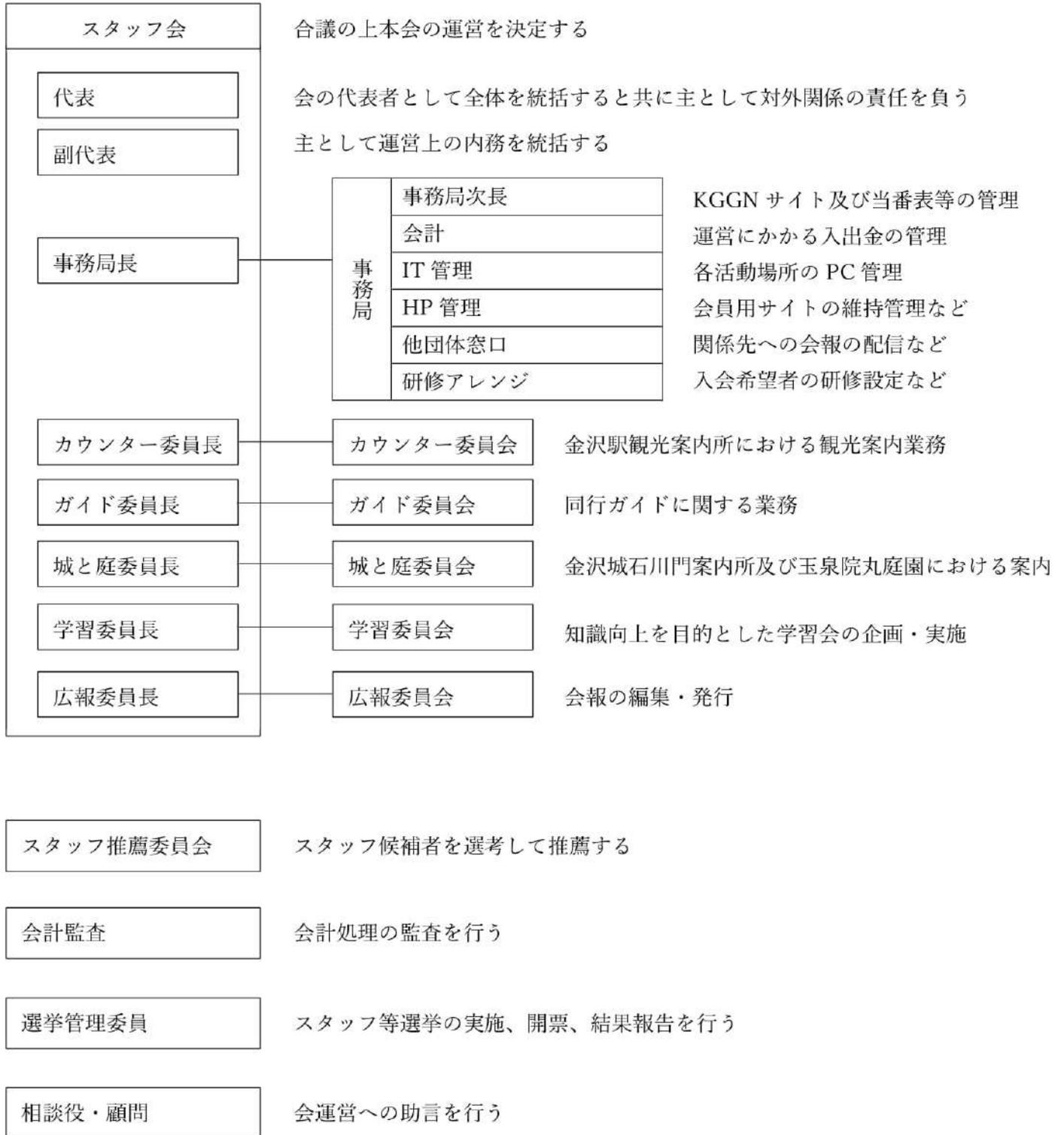
中越恵子 090101	KGGN30 周年。時が移り変わっても、おもてなしの心が受け継がれているのは先輩方のご苦労のお陰です。早く自由に行き来できる時が来て、お客様に喜んでいただける日が来ますように!	西野健次 200207	英語ガイドは夢の夢でしたが、ひがし休憩館で外国人観光客に下手な英語で説明したところ熱心に聞いてくれる姿勢にうれしくなり一歩踏み出した先が KGGN です。コロナでつまずきながら前進あるのみ。
長嶋清恵 080101	入会のきっかけは、美しい故郷を世界の皆様にご紹介したいという思いからです。その気持ちは、KGGN の活動を通して、更に高まってきました。現在は休会中ですが、またいつか復会して、会員の皆様といっしょに活動したいです。	西村愛子 020201	KGGN も、はや 30 周年。20 周年のころより新しい会員が増え、新幹線開業、カウンターの移転など様々な変化がありました。これからも会員の皆さまとともに頑張っていきたいと思います。
長村文子 141225	「自分にもできるのだろうか。」から始まった活動。こちらから差し出した以上のものが返ってくる驚きと喜びを知って、離れられない。多少の制限があっても出来ることをして続けていきたい。	能上恭子 040201	30 周年おめでとうございます。入会して 10 年以上経ちましたが、活動を通して、石川の魅力を外国人観光客の方々にお伝えすることができ光栄です。しばらく休会していますが、活動を再開した際はまた頑張りたいと思います。
中山珠江 080405	昔から想像力だけは逞しい自分。時にそれが勝手に突っ走り困る事も。しかし活動でこの部分を発揮できる嬉しい瞬間がある。ゲストとの会話からその人の気持を想像し感じとりそれを共有出来、更に会話が深まった時だ!	野崎松雄 101126	私が KGGN に入会してからもう 10 年です。私が好きな金沢、金沢城、兼六園を外国の観光客の皆さんに紹介するのが好きで入会しました。この初心を忘れずに精進して、これからも楽しくご案内をしていきます。
西埜和彦 190719	海外で受けた優しさを返したく、入会し 3 年です。入会前は近県の案内に自信があったのですが、覚える事の多さにあっけなく喪失でした。お客様の喜ばれる顔を思い出しながら、これからも活動を続けたいと思います。	長谷明代 100413	KGGN の活動を通じて日本文化の奥深さや金沢の魅力について学べたこと、素敵なメンバーの方々とお会いしたことに感謝しています。コロナが終息し、多くのお客様をご案内できる日が来ることを楽しみにしています。

早崎賢蔵 151113	2015年 KGGN 加入以来のスペイン語でのガイド活動が過去2年はコロナ禍でできませんでした。早くスペイン人、中南米の旅行者に金沢の魅力を知ってもらえるようガイドできる日を心待ちにしています。	藤井良紀 080506	他言語第1号として入会しました。ガイドした外客は約200組、桜吹雪に歓喜の声、金箔に惹きつけられる目、弾んだ話題、別れ際の笑顔と握手、私の第二の人生にとってかけがえのない宝物となっています。
林善昭 101127	我が KGGN30 周年おめでとう。ようこそ ようこそ 金沢へ。「来るわ・来るわ」の金沢観光。ささやかに差し上げる「羽ばたく鶴」。ちょっとした「おもてなし」の心で。楽しいです。入って良かった。感謝・感謝。	堀内久美子 921001	この30年間 KGGN という木になっている果実を採っては食べてその恵みを受けてまいりました。それらの果実は私の口を悦ばせた後にやがては栄養となって私の内面を豊かにしてくれているのです。感謝に堪えません。
原田恵 961202	随分長く在籍していますが、知識は衰え英語力も乏しくなってきました。IT 化について行けず会のためにお役に立てることもありませんが、自分のできることを楽しんでボランティアしていきたいです。	本田桂子 870003	復会して一年 home に帰ったような皆様の温かさに感謝致します。一方金沢の大きな変化についていけますように精進し笑顔を忘れることなくおもてなしが出来ますように努めたいと思います。
平野治美 190107	30周年おめでとうございます。城や庭を案内しながら、改めて先人の知恵や教えに感謝してボランティア活動を続けています。金沢の魅力をもっと発信できたら！これからもお客様におもてなしの心遣いをして行きます。	牧野令子 180202	15年ほど前に家庭の都合により退会し、2018年に再入会しましたが、コロナの影響で外国旅行者の姿を殆ど見なくなり残念に思っていました。創立30周年の記念すべき年を迎えることが出来て嬉しいです。
深田厚子 100202	活動を始めて10年、仕事を辞めた後は KGGN のおかげで人生が豊かになっています。つたない英語でも金沢を訪れる外国人観光客の助けになり、お礼を言われると本当に嬉しくて、こちらが”ありがとう”と言いたいです。	松田隆一 130705	金沢・日本の歴史等を基にして、目に入る風景・展示物を分かり易く説く。日本文化を理解してもらい、その優れた点を伝えます。その体験を続けると相互理解と友情・親睦の感覚・思い出が自身の心の蓄積になってきます。

<p>宮下三智子 200206</p>	<p>金沢の魅力の世界の方々に伝えたい!! と KGGN に入会させて頂いて 2 年。まだまだ勉強中の身ではありますが、先輩会員の皆さまを見習って、おもてなしの心を大切に活動していきたいと思っています。</p>	<p>森道子 190105</p>	<p>歴代の会員皆様の郷土愛と誇り、そしておもてなし精神が 30 年も引き継がれてきた素晴らしい歴史ですね。参加させていただく度に先輩方の情熱、そして努力に刺激されています。「日本に金沢あり」KGGN の益々の発展をお祈りします。</p>
<p>村井隆悟 150201</p>	<p>創立 30 周年おめでとうございます。まだコロナ禍ですが、また多くの海外客が金沢を訪れ、賑やかで活気ある国際色豊かな観光の町になることを願っております。お互い笑顔で楽しみのある案内を心掛けていきたいです。</p>	<p>八木和子 121005</p>	<p>金沢に来て 10 年、美しい街並みや美味しい食べ物が楽しめる伝統と文化の街金沢を好きになりました。お客様のお役に立ち、楽しんで頂けるように努力したいと思います。</p>
<p>村上みどり 151012</p>	<p>初めてガイドをした外客に自分の拙い英語が通じたときのわくわく感、喜び。心がふれあったときの充実感私は私にとって心の栄養です。少しでも助けになれるようにこれからも自己研鑽に励んでいきます。</p>	<p>柳生裕子 020403</p>	<p>2002 年 4 月に入会してちょうど 20 年。お客様をおもてなしする KGGN の素晴らしい進化を見ました。会員相互の絆、JNTO や全国の SGG との繋がりも大切に今後の発展も期待しています。</p>
<p>村田耕 141110</p>	<p>KGGN の活動を通して海外からのゲストと親しくなれることで、新聞やテレビ等では知り得ないその国の諸事情を知る事が出来ると同時に、郷土の事をより深く紹介できるのは何にも増して楽しい余生となっています。</p>	<p>矢原千津子 910601</p>	<p>駅カウンターのみでなく「市内同行ガイド」をしたいと提案しました。多くの会員が協力して下さり外国では見られないおもてなしが出来ました。今後も会員の皆様の活動を期待しています。</p>
<p>村田紀子 100616</p>	<p>入会したころ、バス、ホテル…、いろんなことを知らなさすぎて先輩方に頼りっぱなし。慣れてきたころは 3 人体制でも休む暇なしの盛況ぶり。コロナ後またあの活気が戻りますように！ その前に、眠った頭を情報の海にしないと！</p>	<p>山口隆 150202</p>	<p>新幹線開業とともに始めた活動です。あの頃の金沢の熱気とその時の初心を忘れずに、これからもコツコツと続けて行きたいです。皆さまよろしく願いいたします。</p>

山本公美 100414	ボランティア活動を通じて様々な素敵な人たちと出会い、幅広い学習の機会を得ることが出来ました。躊躇していた私の背中を押してくださった先輩、一緒に学んだ仲間達に感謝です。KGGN の末永い活躍を願っています。	吉藤美奈 040402	会員は多士済々！様々な分野の得意技をお持ちで、尊敬できる方ばかりです。無理なく、楽しく、出来る範囲で、とはいえ正しい情報をしっかりと。これからも協力しあって、それぞれの活動を続けていきたいですね。
湯浅均 190202	金沢を海外の人達に向けて紹介する息の長い活動に参加できること嬉しく思います。また、自分自身にとっても郷土の文化、伝統、歴史を勉強する良い機会になっています。	吉室裕美子 141219	新幹線の開通と共に入会させて頂き7年が過ぎました。沢山の会員の皆様に御世話になり、感謝申し上げます。時々メールを下さるお客様もあり、未熟ながらとても楽しく活動させて頂いております。
遊佐多栄子 100411	30周年おめでとうございます。外国からのお客様から、新たな魅力の発見があり、刺激と知識をもらっています。会員との出会いにも感謝です。自分磨きをして笑顔で元気にボランティア活動をしたと思います。	米林浩司 150407	英語を学び活かしたい、地域や人に貢献したい、息子の良き手本でありたい。その答えがKGGNにありました。北陸新幹線開業と同時に入会させて頂き、活動を通じ数え切れないほどの学び・成長の機会を頂いています。感謝！
油比素子 200208	特別名勝の兼六園、国の重要文化財の建造物を welcome の心でとKGGN に入りましたが、コロナで思うようにいかず、でも堀側の桜の枝にモリアオガエルの巣を発見したりと、城庭の四季を感じ、二の丸復元を楽しみにしています。	若林富士子 160406	金沢に来て35年目に、気持ちよく住まわせてもらった感謝を込めて、少しでも金沢の良さをお伝えできたらと思い入会しました。自分の知識のなさに愕然としつつも、もうしばらく活動を続けていきたいと思っています。
吉田千夏 200211	金沢に住んでいると当たり前の風景、空気。そんな何気ない金沢の魅力を感じてもらえ、また必ず訪れたい都市のサポートをこれから続けます。	窪園美 141222	才田智之 200201

X. KGGN 組織図



XI. 年度別運営スタッフ表 (2012年～2021年)

	代表	副代表	カウンター 委員長	ガイド 委員長	城と庭 委員長	学習委員長	広報委員長
2012	安立利光	中井普子	竹村律子	山本由美子	藤井良紀	伊藤千寿	櫻井敏子
2013	安立利光	山本由美子	柳生裕子	長嶋清恵	大村泰章	野崎松雄	櫻井敏子
2014	安立利光	中井普子	中山珠江	深田厚子	野崎松雄	八木和子	柳生裕子
2015	藤井良紀	矢原千津子	石川加代子	熊田慎一	大村泰章	室山香苗	櫻井敏子
2016	藤井良紀	矢原千津子	石川加代子	入口敏則	熊田慎一	影島麻衣子	櫻井敏子
2017	柳生裕子	深田厚子	長谷川和彦 新蔵夏子	竹俣隆一	倉部政之	四十沢靖子	池田貴信
2018	柳生裕子	深田厚子	山口 隆	池田すみ子	砂山美和	飯田佳代	南 愛
2019	西 信之	深田厚子	小坂慶子	村田 耕	早崎賢蔵	田賀文代	石野玲子
2020	西 信之	深田厚子	清左佳子	村田 耕	川上賢治	赤玉佳子	油井智子
2021	西 信之	倉部政之	佐藤宏樹	北川彦二	稲松邦夫	吉室裕美子	牧野令子

	事務局長	事務局次長	会計	HP 管理	IT 管理	他団体窓口	研修 アレンジ
2012	安立利光	所 周一 小林 博	川口礼美子	櫻井敏子 高山万紀子	浜田 祥 小松 哲	柳生裕子	—
2013	安立利光	小林 博	川口礼美子	櫻井敏子 高山万紀子 村田紀子	小松 哲 浜田 祥	柳生裕子	中井普子
2014	安立利光	小林 博	高塚和江	櫻井敏子 村田紀子	浜田 祥	柳生裕子	木村潤子
2015	越田伸二	小林 博	川口礼美子	櫻井敏子	浜田 祥	山田敦子	岸本信子
2016	藤井良紀	小林 博	富谷雅子	櫻井敏子	浜田 祥	白江文江	佐々木雅代
2017	西 信之	小林 博	山本公美	深田厚子	浜田 祥	森井恭子	遊佐多栄子
2018	西 信之	小林 博	中居正美	窪 園美	笹田泰嘉	川口宗平	中越恵子 中村友紀
2019	倉部政之	小林 博	東原早穂	林加寿美	柿本章博	長谷明代	若林富士子 村上みどり
2020	倉部政之	小林 博	浦野慶子	深田厚子	笹田泰嘉	浦田美紗	竹内和恵 長岡成子
2021	川上賢治	柿本章博	長村文子	深田厚子	西埜和彦	林 善昭	竹内和恵 長岡成子

	顧問	相談役	会計監査	選挙管理
2012	滝口しげ子 中川不二雄	池田 泉	木村潤子 小室道代	富田徳子
2013	滝口しげ子 中川不二雄	中井普子	中居正美 吉藤美奈	西村愛子
2014	中川不二雄	—	長谷川和彦 竹保隆一	正印泰子
2015	中川不二雄	安立利光	長谷川和彦 米林浩司	長嶋清恵
2016	中川不二雄	安立利光	長谷川和彦 米林浩司	西村愛子
2017	中川不二雄	安立利光	米林浩司 川口礼美子	吉藤美奈
2018	中川不二雄	安立利光	伊東尚孝 山本公美	高塚和江 竹村律子
2019	中川不二雄	安立利光 柳生裕子 藤井良紀	米林浩司 伊東尚孝	竹村律子
2020	中川不二雄	安立利光 柳生裕子 藤井良紀	米林浩司 伊東尚孝	中居正美
2021	中川不二雄	安立利光 柳生裕子 藤井良紀	米林浩司 中居正美	赤玉佳子 竹村律子

金沢グッドウィルガイドネットワーク 会則

- (名 称) 第1条 本会は、金沢グッドウィルガイドネットワークと称する。
(英語名： Kanazawa Goodwill Guide Network)
(中国語名：金沢导游志愿者网络)
(略称： KGGN)
- (住 所) 第2条 本会の住所は、〒920-0858 金沢市木ノ新保町1番1号
金沢百番街石川県金沢観光情報センター（金沢観光案内所）内 に置く。
- (目 的) 第3条 本会はボランティア精神にのっとり、‘笑顔’と‘おもてなしの心’で
グッドウィルガイド（善意通訳ガイド）として、金沢を訪れる、又は
金沢に在住する外国人に対し第4条に掲げる事業活動を通して、
草の根の国際交流、相互理解の推進に貢献する。
- (事 業) 第4条 本会は下記の事業をおこなう。
(1) 金沢市からの委託業務
ア 石川県金沢観光情報センター及び金沢中央観光案内所内の
カウンターで外国人観光客に対する外国語での対応業務
イ 外国人観光客に同行しての市内及び近郊での同行ガイド業務
ウ 外国語観光情報資料等の整理、及び翻訳業務
(2) 石川県からの委託業務
ア 石川門総合案内所での外国人観光客に対する外国語での対応業務
イ 玉泉院丸庭園玉泉庵での外国人観光客に対する外国語での対応業務
ウ 金沢城公園及び兼六園での外国人観光客に対する同行ガイド
(3) 公益財団法人金沢芸術創造財団からの委託業務
ア 金沢能楽美術館での外国人観光客に対する通訳業務
(4) 外国語観光情報資料の整理、翻訳並びに生活情報の提供
(5) 本会の目的に資する学習・研修に関すること
- (会 員) 第5条 本会は会員の入会、休会、退会について次の通り定める。
(1) 入会
随時に新規会員を受け入れる。スタッフ会が入会希望者を適格と認めた
場合は、本会員に登録し身分証明書等を交付する。
(2) 休会
会員は代表に休会届提出により、当該年度又は一定期間の一切の活動と
月例会議、総会の出席を休止することができる。
(3) 退会
会員は退会する場合は退会届を代表に提出し身分証明書等を返却する。

(資格の喪失)	第6条	<p>会員が次の各号の一に該当するに至ったときは、その資格を喪失する。</p> <p>(1) 退会届を提出したとき</p> <p>(2) 本人が死亡し、または本会が解散したとき</p> <p>(3) 一定期日までに年会費を滞納したとき</p> <p>(4) 除名されたとき</p>
(除名)	第7条	<p>会員が次の各号の一に該当するに至ったときは、総会で出席会員の3分の2以上の賛成により除名することができる。この場合、その会員に対して議決の前に弁明の機会を与えなければならない。</p> <p>(1) 本会の信用等を汚した者</p> <p>(2) 法律に触れる反社会的行為や公序良俗に反する行為をした者</p> <p>(3) 本会の会則並びに運営規程に規定する会員の責務に違反した者</p> <p>2 会員は除名された場合、遅滞なく身分証明書、会員名簿など会から支給された一切の証明書・書類・資料を返却する。</p>
(スタッフ等)	第8条	<p>本会に代表、副代表、業務別各委員会の委員長および事務局長（以下スタッフと称する）で構成するスタッフ会を置き、このスタッフ会が中心となって会の運営を行う。</p> <p>また上記スタッフを支援するために、事務局を置く。各スタッフの業務・権限等については、運営規程に定める。</p>
(運営組織)	第9条	<p>本会の運営組織は下記のとおりとする。</p> <p>(1) 総会：本会運営の重要事項を討議、決定する。</p> <p>(2) 月例会議：毎月後半1回、または必要に応じて開催する。議決は多数決制とする。</p> <p>(3) 業務別委員会</p> <p>ア カウンター委員会：カウンター業務の管理</p> <p>イ ガイド委員会：金沢市内及び近郊での同行観光ガイドと通訳派遣業務</p> <p>ウ 城と庭委員会：金沢城公園・兼六園での同行観光ガイドの派遣業務</p> <p>エ 学習委員会：会員の学習・研修</p> <p>オ 広報委員会：会報の発行と対外広報</p> <p>(4) スタッフ会議：毎月1回もしくは必要に応じて開催する。</p>
(スタッフ等選挙)	第10条	<p>スタッフは別に定めるスタッフ推薦委員会が推薦し、3月総会で承認する。推薦委員及び会計監査は会員による選挙で選出する。代表、副代表、事務局長の任期は4月1日からの2年間とし、他のスタッフは1年間とするが、再任は妨げない。尚、事務局員はスタッフ推薦委員会の推薦を考慮し、スタッフ会が任命する。</p>
(顧問、相談役)	第11条	<p>本会は必要に応じ、顧問、相談役を置くことができる。</p>

(運営資金)	第12条	<p>本会の運営は、次の会費および助成金等により行なう。</p> <p>(1) 会費：活動会員は通常年4,000円、休会会員は年2,000円を負担する。但し、災害や疫病等によって年間の実質活動期間に大幅な減少が生じた場合は、次年度の活動会員会費を減ずることがある。</p> <p>(2) 助成金： 石川県と金沢市からの業務委託料、その他</p> <p>(3) 入会金、収益金、寄付金等</p>
(総会)	第13条	<p>総会は、定期総会と臨時総会とする。</p> <p>2 定期総会は、毎年度4月と3月に開催し、予算の決議及び決算の承認、会則の制定及び変更、運営規程等の制定及び変更の確認、スタッフ等の承認、その他本会運営の基本的事項を決定する。臨時総会は必要と認める場合に随時開催することができる。</p>
(議決)	第14条	<p>総会は活動会員の過半数の出席をもって成立する。</p> <p>2 総会の議事は、この会則に別段の定めがある場合を除いては、出席した活動会員の議決権の過半数をもって決する。</p> <p>3 やむを得ない理由のため総会に出席できない会員は、あらかじめ通知された事項について書面又は代理人によって議決権を行使することができる。</p> <p>4 前項の規定により議決権を行使した会員は、会則第7条第1項、本条第1項及び第2項、第16条第1項の適用については、総会に出席したものとみなす。</p>
(議長の責務)	第15条	<p>総会の議長は、中立公正な職務遂行に努めるとともに、総会の秩序を保持し、民主的かつ効率的な総会運営を行わなければならない。</p>
(会則の改正)	第16条	<p>本会の会則の改正は月例会議における論議を経た後、総会において出席会員の3分の2以上の議決により決定する。</p>
(会計年度)	第17条	<p>本会の会計年度は、4月1日より始まり、翌年3月31日に終了する。年度会計報告は、翌年度4月の総会で行なう。</p>
(雑則)	第18条	<p>この会則に定めるほか、本会の運営に関する事項は、運営規程に定める。</p>
付則	第1条	<p>この会則は、1992年4月1日より実施する。</p>
	第2条	<p>この会則は、2000年4月、2002年4月、2003年4月、2006年4月、2007年4月、2009年4月、2010年4月、2011年4月、2013年3月、2014年4月、2015年4月、2016年4月に改補された。</p>
	第3条	<p>この会則は、2016年11月、2020年3月、2021年3月に改補された。</p>

わたしたちは善意通訳ガイドとして、ボランティア精神にのっとり
笑顔とおもてなしの心で、金沢を訪れる外国人旅行者や金沢に在住する外国人に対して
日頃のガイド活動を通して草の根の国際交流・国際理解の推進に貢献します

編集後記

KGGN に入会してから「出来ることを進んで行く」をモットーに、声をかけていただいたら YES と言ってきました。30 周年記念誌の編集、「会の記録誌ですが学校の卒業アルバムの様に多くの会員が参加して楽しく読むことができる」というコンセプトで委員の皆とアイデアを出し合いました。祝辞をお寄せくださった皆様にはお礼と感謝申し上げます。また原稿依頼に協力して下さった会員の皆さま、編集に素晴らしい力を発揮して下さった委員の皆さま、本当にありがとうございました。楽しんでくださいませ。(柳生)

過去に記念誌作成に関わった経験を多少なりとも生かせるかと思って委員会に参加したが、優秀なメンバーに恵まれて若い方々の斬新なアイデアとパソコン技術に委ねてあまりお役に立てませんでした。ただ印刷製本に係わる印刷業者との折衝を担当して完成までの過程では楽しい思いをさせて頂きました。メンバー各位に感謝しています。(安立)

10 年前 20 周年記念誌に関わり、こうして 30 周年記念誌の編集にも参加させてもらって時の流れに感慨深いものがあります。会員からのコメントを担当しましたが、COVID-19 による 2 年間の活動縮小にもかかわらず、全員が健全なボランティア意識を持ち続けていることに感動しました。今回、編集方針として「KGGN の歴史」よりも「読んで面白い記念誌」を意識しました。いかがだったでしょうか？(深田)

最初、過去 10 年の皆さんのガイド報告書を読み、そこから素晴らしいものをピックアップすることから開始しました。その当時、ガイド委員長をしておりましたが同行ガイドが全くなく非常に懐かしく楽しく行うことが出来ました。また、外客からの金沢の思い出、カウンター、城庭エピソード寄稿については、皆さんに快く引き受けて頂き早々に揃えることが出来て嬉しかったと同時に礼申し上げます。(北川)

「KGGN のあゆみ (2012 年度から 2021 年度まで)」と「委員会紹介」を担当しました。編集方針や内容をミーティングで検討したこと、会員の皆さんにお願いして原稿を書いていただいたこと、何もかもが初めてで戸惑うことも多かったのですが、たくさんの方の手助けのおかげで乗り切ってこられました。お手元の記念誌が、これまでの活動を思い出したり、新たな取り組みに挑戦したりする一助となれば幸いです。(小坂)

記念誌製作に携わり、当会の歴史と先達のご苦勞を知ることができました。会員歴の浅い私には、恵まれた環境で活動ができる幸運に気づく機会となりました。また、担当コーナーのガイド報告書を読む作業は、会員の皆様の人となりを感じるとても楽しい時間でした。資料提供に快くご協力いただいた皆様、サポートいただいた記念誌委員会の皆様に感謝いたします。最後に、この記念誌が皆様の活動継続の一助となるよう祈念いたします。(竹内)

編集委員会

委員長 柳生裕子

委員 安立利光、深田厚子、北川彦二、小坂慶子、竹内和恵

金沢グッドウィルガイドネットワーク 創立30周年記念誌

KGGN 30年のあゆみ

発行 2022年10月1日
発行者 金沢グッドウィルガイドネットワーク
〒920-0858 金沢市木ノ新保町1-1
JR金沢駅構内 金沢駅観光案内所内
印刷 社会福祉法人 石川サニーメイト
〒921-8836 石川県野々市市末松2-239
写真協力 (公社)石川県観光連盟
(一社)金沢市観光協会

本誌掲載記事・写真の無断転載は固くお断りいたします。



金沢グッドウィルガイドネットワーク30周年記念誌

発行日 2022年10月1日

発行者 金沢グッドウィルガイドネットワーク

編集者 30周年記念誌委員会
